

令和3年度札幌市保育士等実態調査
調査結果

令和4年3月

札幌市

目次

1. 認可保育所等に対する調査.....	- 1 -
1.1 調査の概要.....	- 1 -
(1) 調査目的.....	- 1 -
(2) 調査概要.....	- 1 -
1.2 調査結果.....	- 2 -
(1) 保育士・保育教諭等の在籍数について.....	- 2 -
(2) 保育士・保育教諭等の初任給について.....	- 5 -
(3) 職員の給与・在籍期間等について.....	- 8 -
(4) 保育士・保育教諭等の人材確保状況について.....	- 22 -
(5) 職場環境の改善について.....	- 25 -
2. 保育士養成校に対する調査.....	- 26 -
2.1 調査の概要.....	- 26 -
(1) 調査概要.....	- 26 -
(2) 卒業後の進路について.....	- 27 -
(3) 就職先を見つける方法について.....	- 29 -
(4) 早期離職を防ぐための支援について.....	- 30 -
(5) 学生に人気が高い保育施設の傾向について.....	- 30 -

1. 認可保育所等に対する調査

1.1 調査の概要

(1) 調査目的

平成27年度から子ども・子育て支援新制度が始まり、保育ニーズに対応するため、札幌市は認可保育所等の計画的な整備を進めている。一方で、保育ニーズは拡大かつ多様化し、保育を担う人材確保が喫緊の課題である。

札幌市においても、保育人材の確保支援に取り組んでいるところであるが、女性の活躍が進んでいることや幼児教育・保育の無償化から保育所等の利用希望者の増加が見込まれ、一層の支援が必要となることが見込まれている。

これらを踏まえて、札幌市における保育人材の確保や就業継続支援、次世代の育成など各種取り組みに対する効果及びその経年変化、事業の立案等に向けた基礎資料とするために対象施設の協力に基づき、「令和3年度札幌市保育士等実態調査」を実施した。

(2) 調査概要

調査対象：札幌市内の認可保育所・地域型保育事業所・認定こども園

対象事業数：529施設（認可保育所268、地域型保育149、認定こども園112）

※令和3年度から幼稚園を調査対象外とした。

調査時期：令和4年1月～令和4年3月

調査方法：郵送配布・回収・電話によるヒアリング。ただし、調査票ファイル送付の申し出があった施設に関しては、電子メールにて調査票ファイルの送付・回収を実施した。

回答数：478施設（回答率90.3%）

※一部設問について未回答となっている施設があるため、設問によっては回答の合計が478に満たない場合がある。

※一部の設問については、札幌市の保有資料等でデータを補完している。

※百分率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しているため、回答率の合計が100.0%にならない場合がある。

1.2 調査結果

(1) 保育士・保育教諭等の在籍数について

札幌市内の保育施設に従事する従業員数は全体で 11,970 人となった。

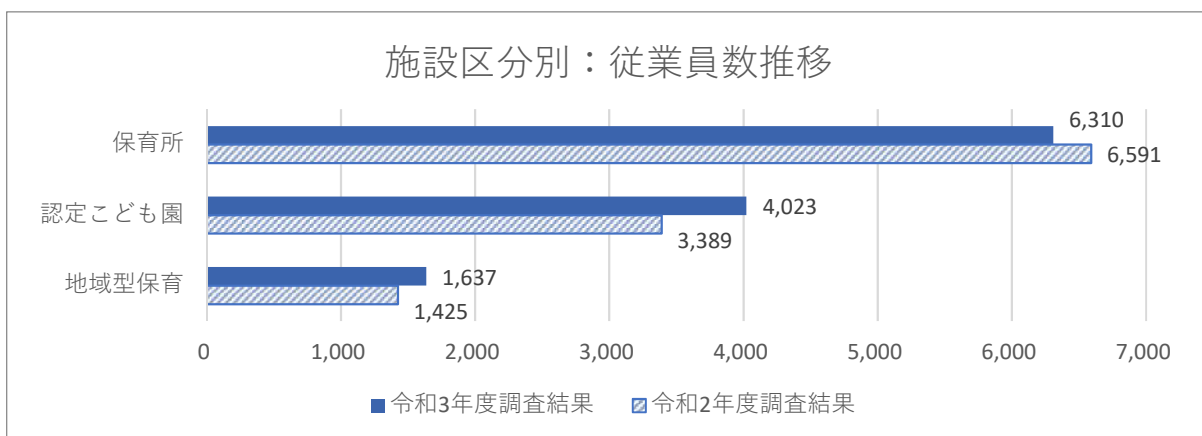
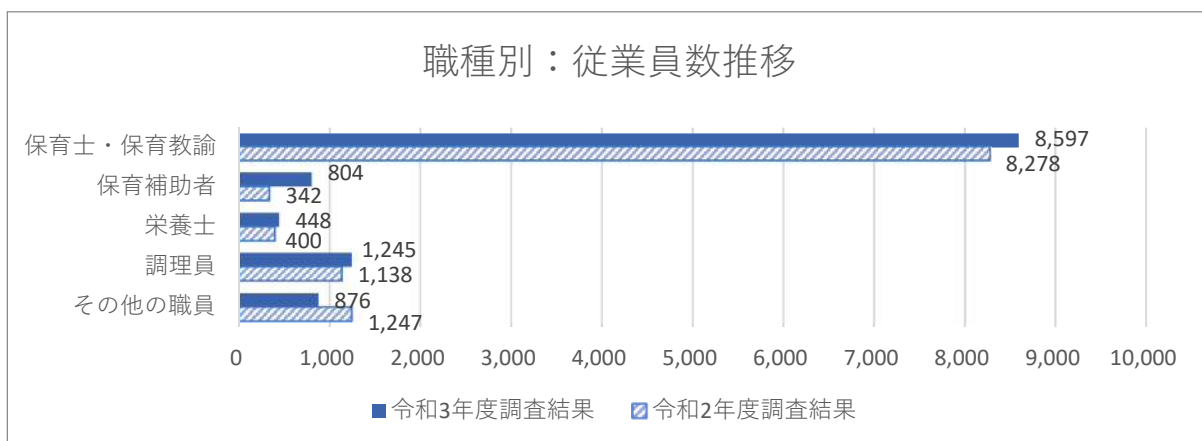
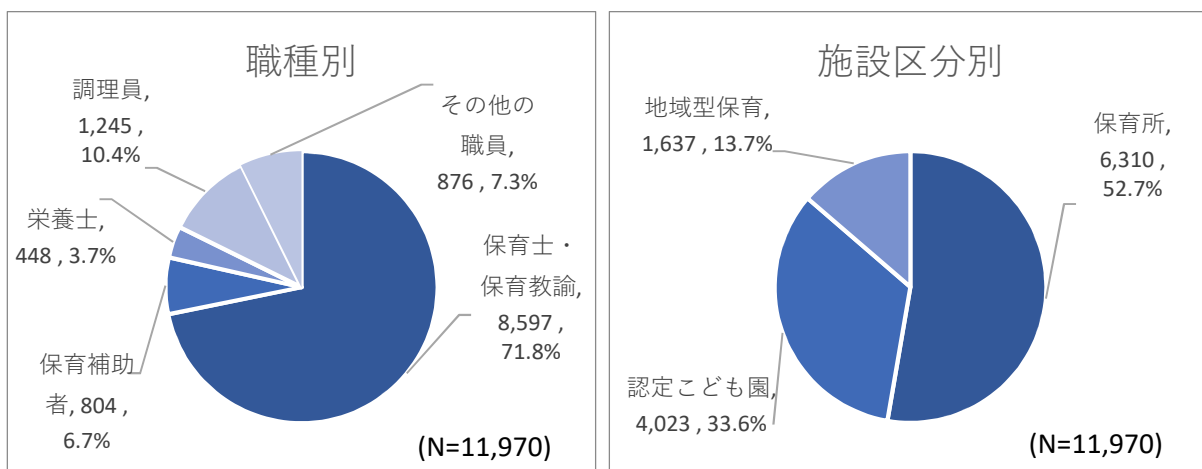
① 保育士・保育教諭等の人数

職種別では、令和 3 年 4 月 1 日現在で、「保育士・保育教諭」は 8,597 人と回答全体の 71.8% を占めている。続いて、「調理員」1,245 人 (10.4%)、「その他の職員」876 人 (7.3%)、「保育補助者 (保育支援者を含む)」804 人 (6.7%)、「栄養士」448 人 (3.7%) となった。

令和 2 年度との比較では、「保育補助者」が増えているが、これは、今回調査から、「保育補助者」の人数に保育の周辺業務を行う「保育支援者」を追加したことによる (従前は「保育支援者」は「その他の職員」に計上していた)。

施設区分別では、「保育所」が 6,310 人 (52.7%) と全体の半数以上を占め、次に「認定こども園」4,023 人 (33.6%)、「地域型保育」1,637 人 (13.7%) の順となっている。

令和 2 年度との比較では、「保育所」のみ減少しているが、これは保育所から認定こども園への移行による影響等と考えられる。

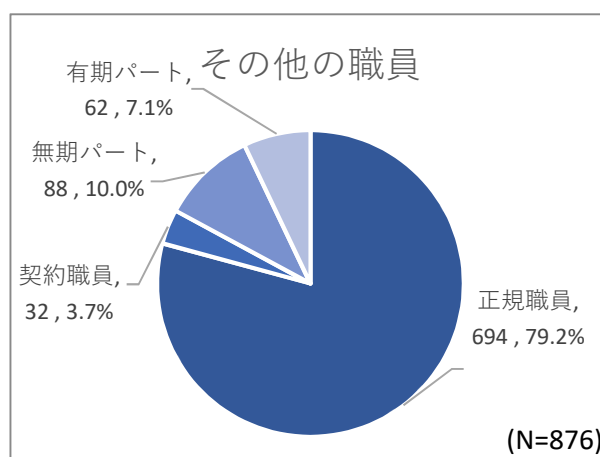
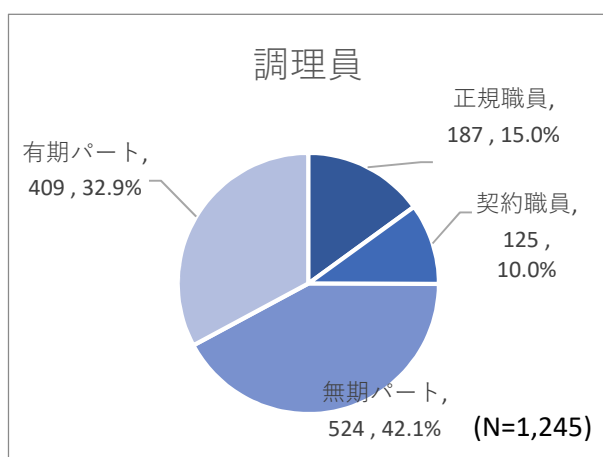
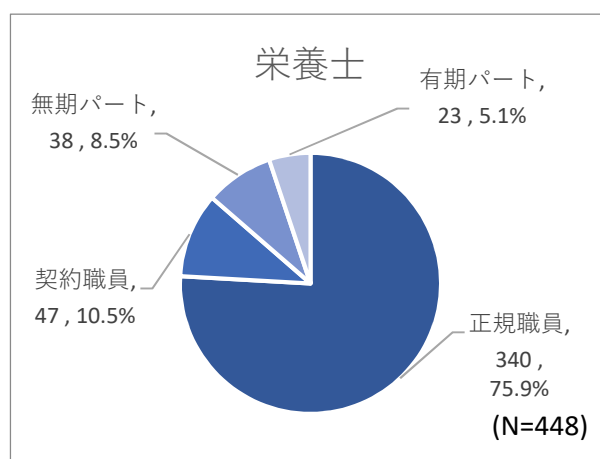
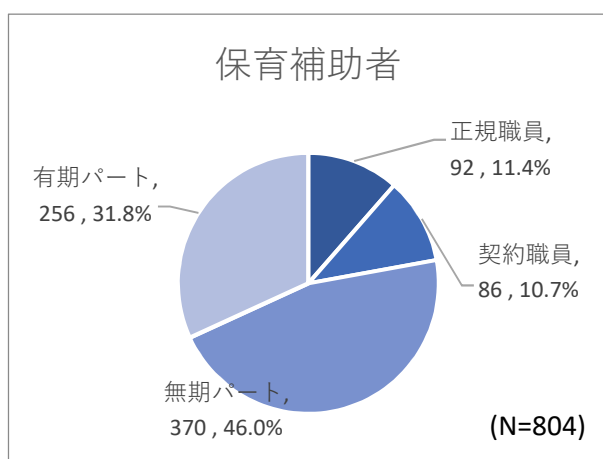
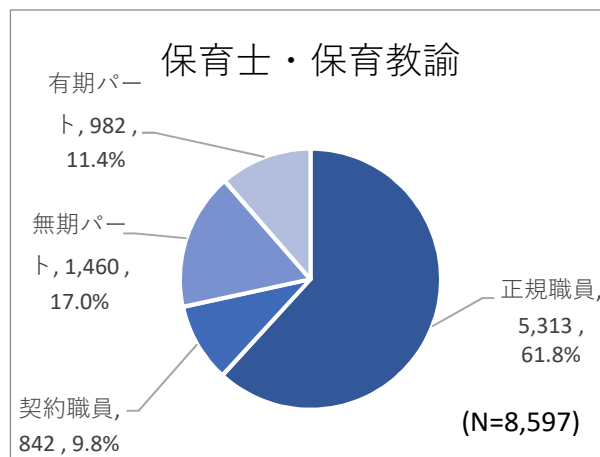
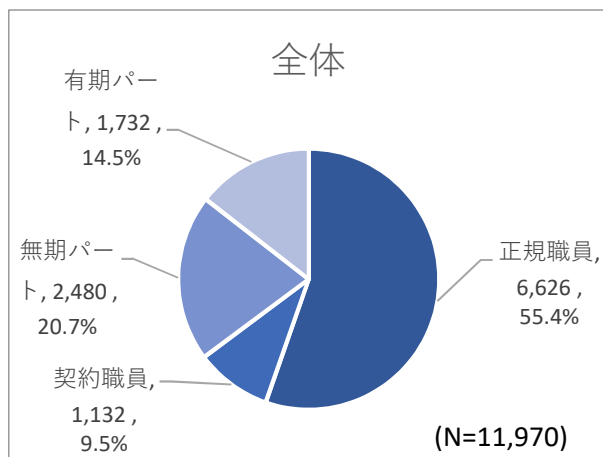


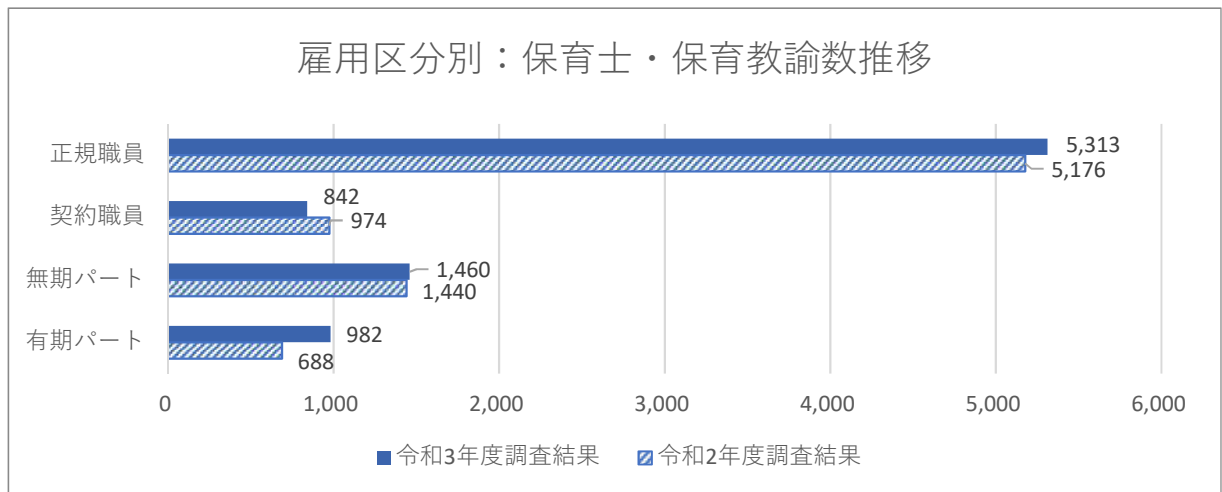
雇用形態別では、従業員全体では「正規職員」が 6,626 人（55.4%）で最も多く、無期パート 2,480 人（20.7%）が続いている。

職種別では、「保育士・保育教諭」、「栄養士」及び「その他の職員」は「正規職員」の割合が高いが、「保育補助者」と「調理員」は「無期パート」「有期パート」の割合が高い。

なお、「その他の職員」には、園長や認定こども園に勤務する幼稚園教諭が含まれており、正規職員の割合が高くなっている。

1 施設当たりの平均従業員数は、23.1 人となっており、授業員規模別では「10～19 人」「20～29 人」の施設が多い。





【1 施設当たりの平均人数（単位：人）】

職種	雇用形態		パートタイム勤務		合計
	フルタイム勤務		無期パート	有期パート	
保育士・保育教諭	10.2	1.6	2.8	1.9	16.6
保育補助者	0.2	0.2	0.7	0.5	1.5
栄養士	0.7	0.1	0.1	0.0	0.9
調理員	0.4	0.2	1.0	0.8	2.4
その他の職員	1.3	0.1	0.2	0.1	1.7
計	12.8	2.2	4.8	3.3	23.1

【従業員規模（施設区分別整理）（単位：施設）】

従業員規模	保育所	地域型保育	認定こども園	計
1～9人	7	46	0	53
10～19人	71	83	2	156
20～29人	105	1	25	131
30～39人	67	0	32	99
40～49人	9	0	15	24
50人以上	0	0	15	15
計	259	130	89	478

(2) 保育士・保育教諭等の初任給について

① 保育士有資格者の平均初任給

「保育士」及び「保育教諭」を合わせた保育士有資格者の平均初任給のうち、大学卒は182,224円、短大・専門卒は177,056円、全体平均は179,975円となっている。

施設区分別では、「認定こども園」が大学卒、短大・専門卒いずれも最も高い結果となった。

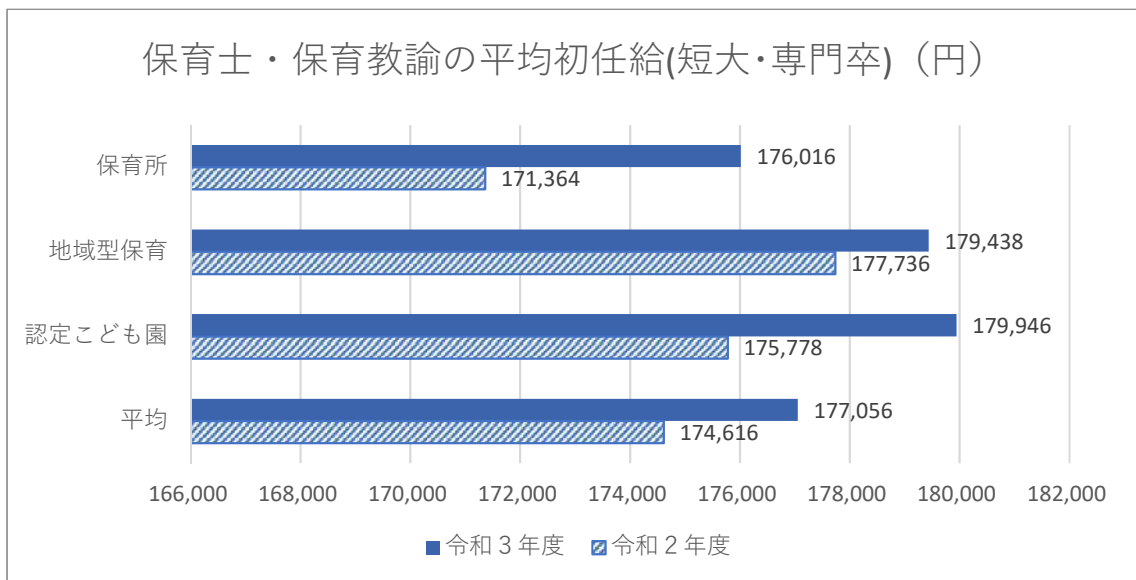
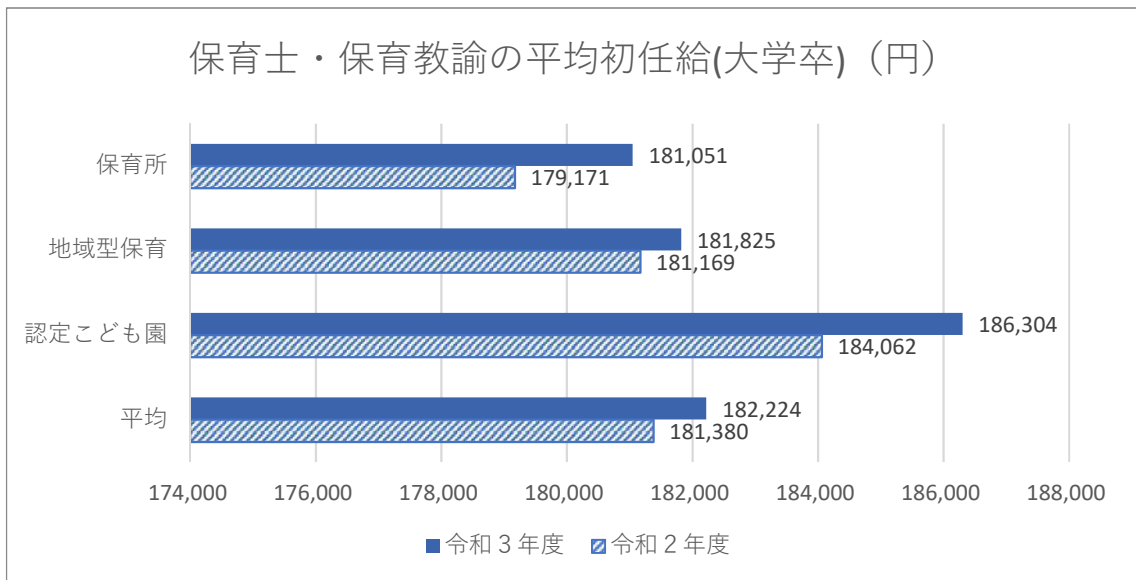
令和2年度との比較では、施設区分、学歴区分を問わず、すべての区分で増額となった。特に「保育所」「認定こども園」の増額幅が大きくなっている。

【施設区分別】

	大学卒 (円)	短大・専門卒 (円)	全体平均 (円)
保育所	181,051	176,016	178,851
地域型保育	181,825	179,438	179,450
認定こども園	186,304	179,946	188,573
全体平均	182,224	177,056	179,975

【従業員規模別】

	大学卒 (円)	短大・専門卒 (円)
1～9人	182,724	179,131
10～19人	189,102	177,795
20～29人	183,605	173,858
30～39人	183,115	176,271
40～49人	186,892	177,757



② 保育士の平均初任給

「保育士」の平均初任給は、大学卒で 181,806 円、短大・専門学校卒で 176,352 円となっている。

従業員規模別に初任給を見ると、大学卒、短大・専門卒ともに「1～9人」が最も高い。

施設区分別では、「認定こども園」が大学卒、短大・専門卒いずれも最も高い結果となった。

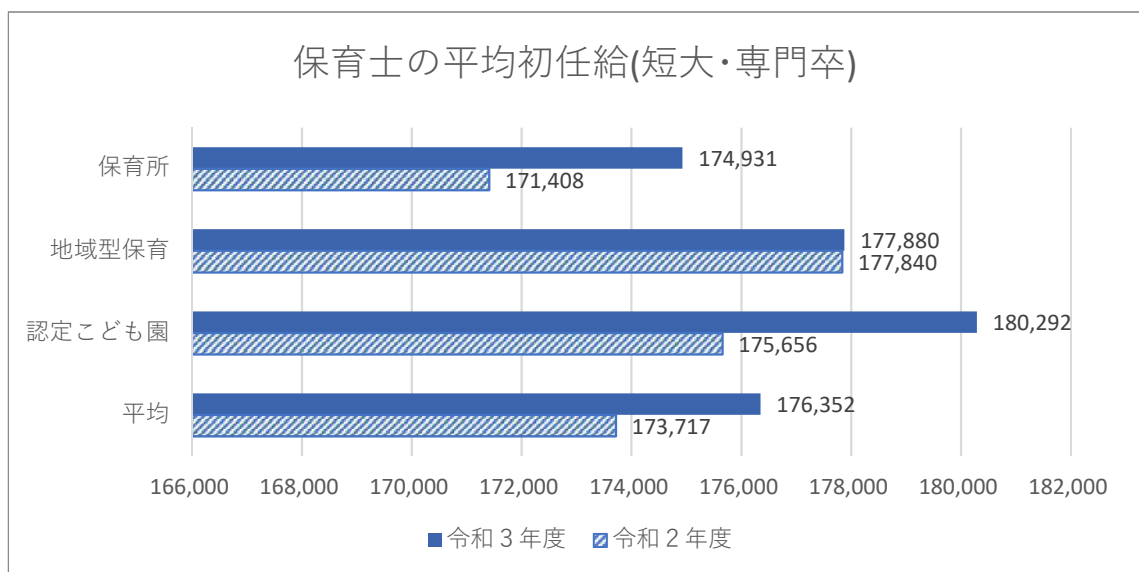
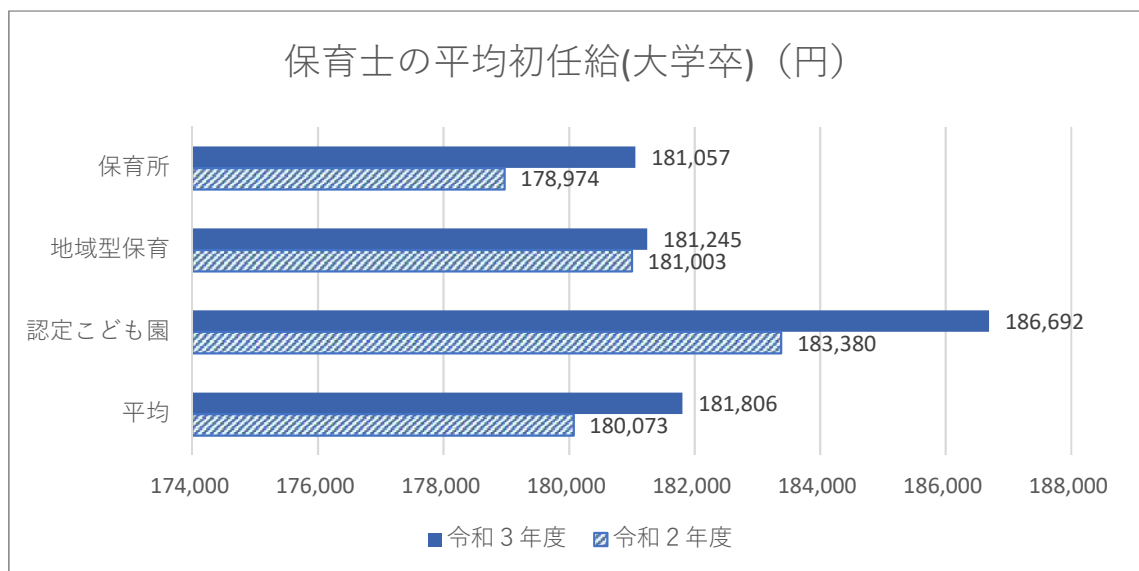
令和2年度との比較では、施設区分、学歴区分を問わず、すべての区分で増額となった。特に「保育所」「認定こども園」の増額幅が大きくなっている。

【施設区分別】

	大学卒 (円)	短大・専門卒 (円)	全体平均 (円)
保育所	181,057	174,931	177,796
地域型保育	181,245	177,880	179,044
認定こども園	186,692	180,292	185,436
全体平均	181,806	176,352	177,965

【従業員規模別】

	大学卒 (円)	短大・専門卒 (円)
1～9人	183,400	179,835
10～19人	181,443	178,098
20～29人	181,577	174,797
30～39人	181,728	175,610
40～49人	183,394	176,793



③ 保育教諭の平均初任給

「保育教諭」の平均初任給は、大学卒で 190,740 円、短大・専門卒で 180,809 円となっている。従業員規模別に初任給を見ると、大学卒は「1～9 人」が 189,133 円で最も高く、短大・専門卒は「10～19 人」が 182,239 円で最も高かった。

施設区分別では、「認定こども園」が大学卒、短大・専門卒いずれも最も高い結果となった。

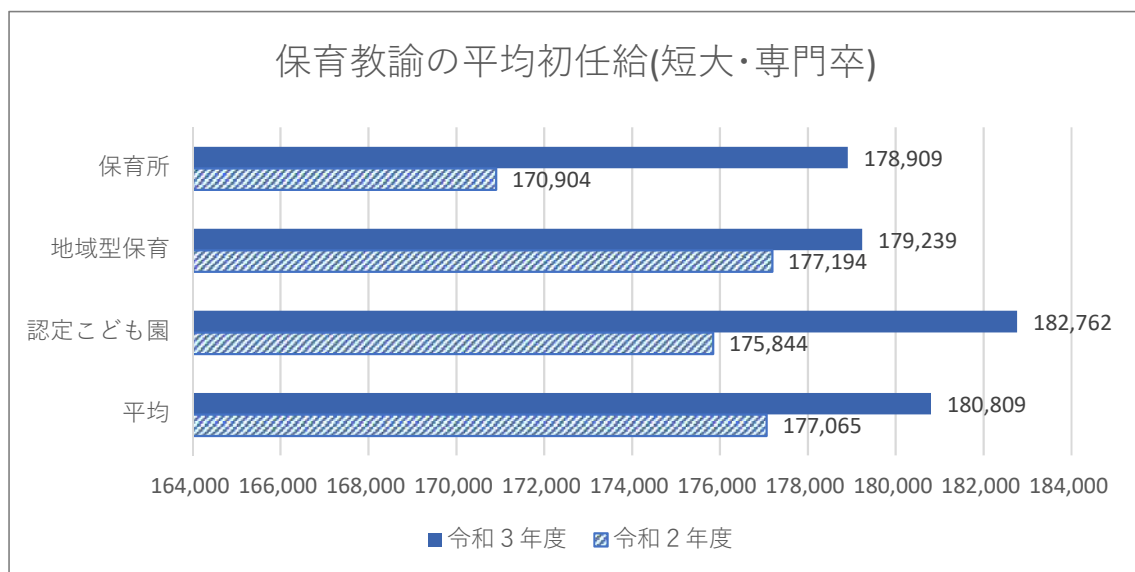
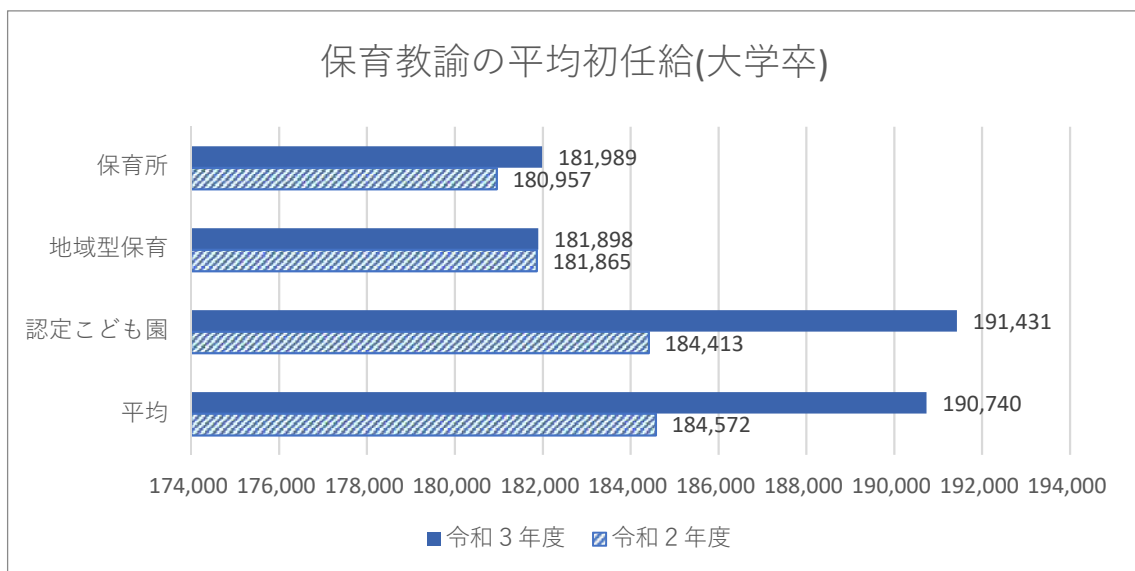
令和 2 年度との比較では、施設区分、学歴区分を問わず、すべての区分で増額となった。特に「保育所」「認定こども園」の増額幅が大きくなっている。

【施設区分別】

	大学卒 (円)	短大・専門卒 (円)	全体平均 (円)
保育所	181,989	178,909	181,900
地域型保育	181,898	179,239	180,433
認定こども園	191,431	182,762	184,096
全体平均	190,740	180,809	184,490

【従業員規模別】

	大学卒 (円)	短大・専門卒 (円)
1～9 人	189,133	180,360
10～19 人	184,626	182,239
20～29 人	183,431	180,762
30～39 人	185,979	180,813
40～49 人	188,740	180,809



(3) 職員の給与・在籍期間等について

① 保育士・保育教諭の給与・在職期間（フルタイム勤務者）

フルタイム勤務の保育士・保育教諭の給与については、4,419人分の回答があった。フルタイム勤務者全体は、平均年齢 35.3 歳・平均勤続年数 7.8 年・平均年収 352 万円である。

施設区分別に見ると、保育所（2,688人）は平均年齢 35.1 歳・平均勤続年数 8.9 年・平均年収 360 万円となっている。

従業員規模別に見ると、「20～29人」から「40～49人」までの中規模施設の平均年収が高い傾向にある。

従業員過不足別に見ると、「不足している」と返答した施設は、平均年収が高くなっている。

※平均年休消化率は、令和2年度調査までは、繰越日数を含めた保有日数を分母としていたが、今回から就労条件総合調査(厚生労働省)と同様に、繰越日数を含めない付与日数を分母として計算している。以下同じ。

【雇用形態別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率※ (%)
正規職員	3,890	34.2	8.2	208,528	49,460	865,209	3,672,344	59.8%
有期契約職員	529	36.4	5.3	177,140	24,429	522,893	2,637,288	61.4%
合計・平均	4,419	35.3	7.8	244,659	49,208	834,051	3,525,499	60.2%

【施設区分別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
保育所	2,688	35.1	8.9	210,384	50,329	862,230	3,607,776	60.7
地域型保育	380	37.1	2.9	184,175	49,283	504,451	2,932,712	58.0
認定こども園	1351	32.7	6.3	193,685	50,832	831,954	3,506,044	62.7

【従業員規模別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
1～9人	124	37.0	3.5	185,484	56,684	452,075	2,944,785	56.1
10～19人	778	35.7	4.6	192,990	52,491	633,894	3,276,037	58.2
20～29人	1,511	34.7	8.3	203,781	51,422	810,617	3,676,581	58.9
30～39人	1,406	33.4	8.8	219,010	49,163	891,427	3,661,609	60.4
40～49人	426	32.7	6.8	194,969	49,250	867,331	3,692,285	60.1
50人以上	174	31.9	4.3	198,920	48,968	923,556	3,583,520	61.8

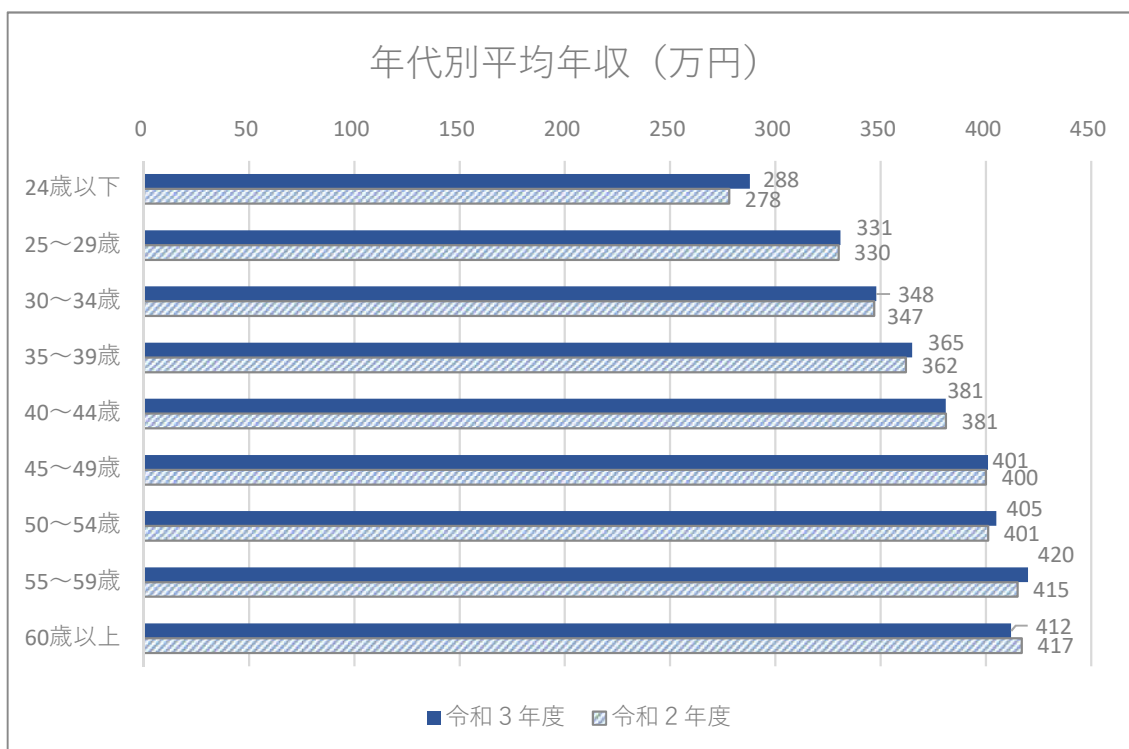
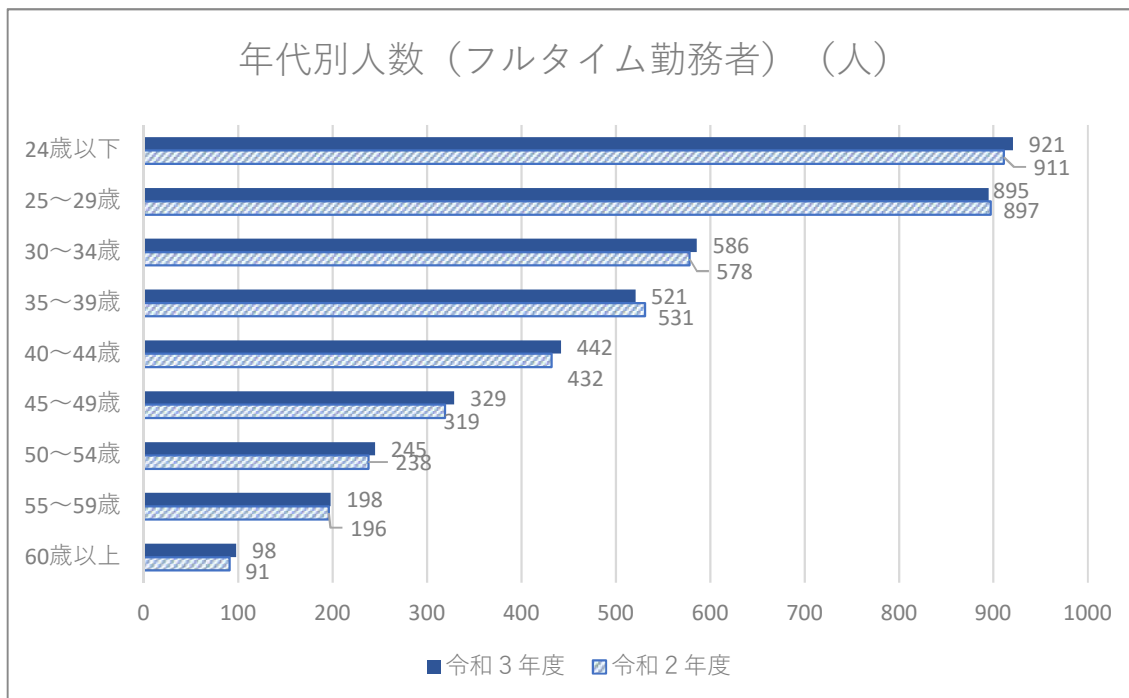
【保育士過不足別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
満たしていると答えた施設	2,988	34.2	7.3	192,931	49,986	812,049	3,484,231	61.9
不足していると答えた施設	1,287	35.9	7.9	193,802	54,645	831,294	3,593,453	57.2

【年代別の比較】

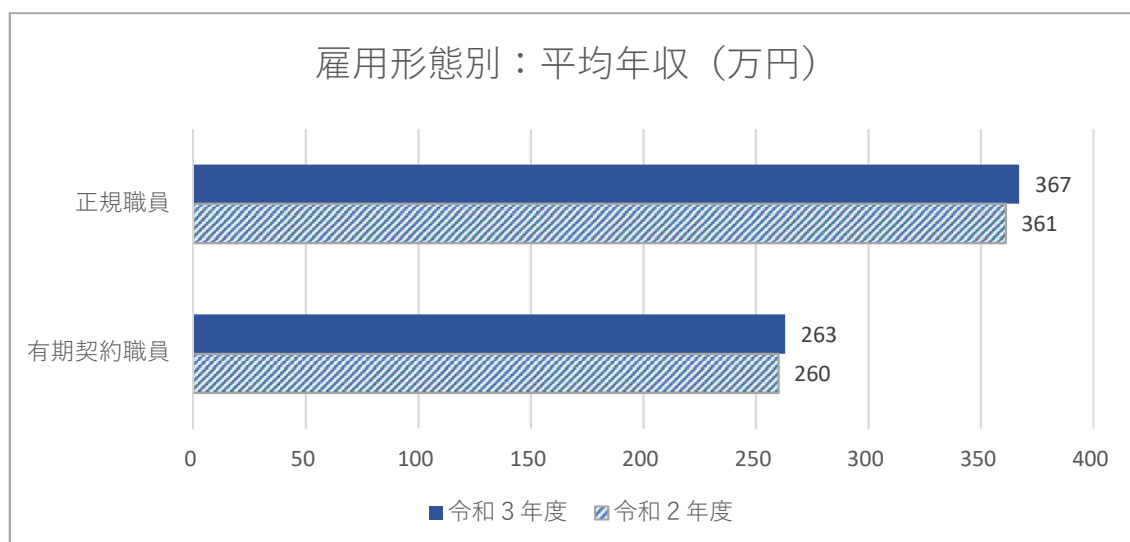
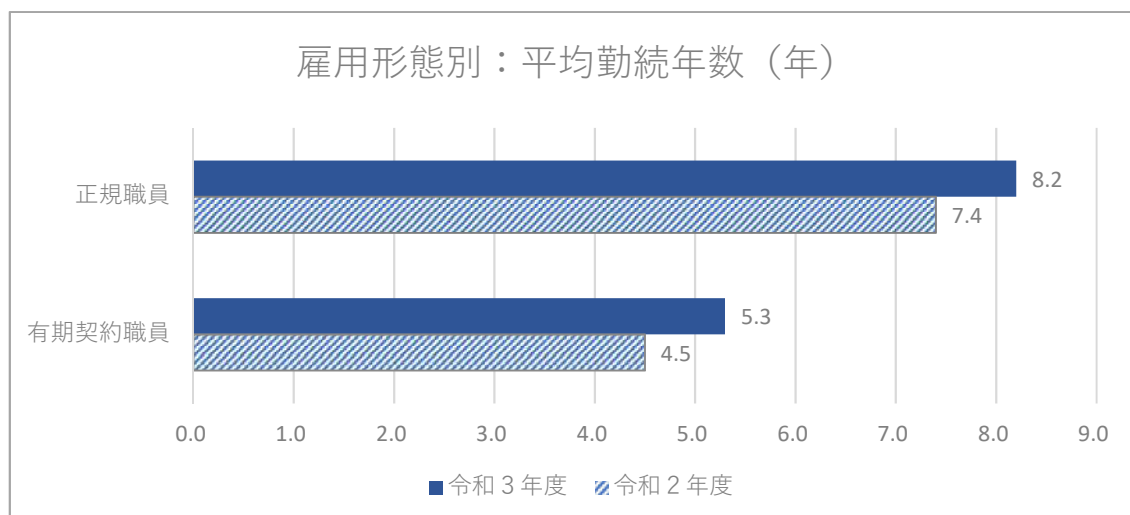
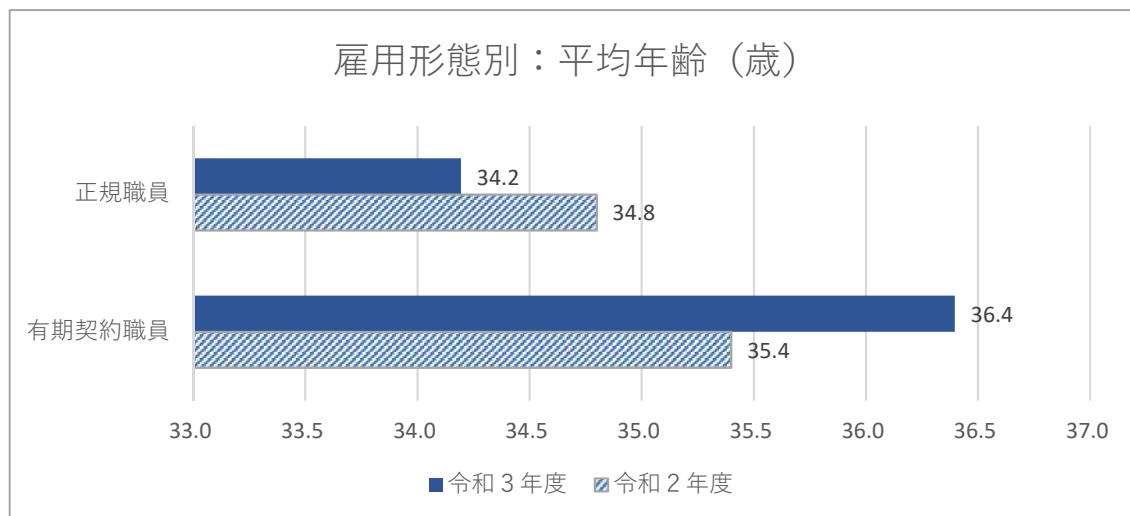
保育士・保育教諭（フルタイム勤務者）の年代別人数を見ると、「24歳以下」が921人と最も多く、年代が上がるにつれて減少している。令和2年度との比較においても、その傾向に変化はないが、各年代において、僅かではあるが概ね増加している。

年代別平均年収では、「55～59歳」がピークとなる。令和2年度との比較では、「24歳以下」の増加幅が最も大きい。



【雇用形態別】

保育士・保育教諭（フルタイム勤務者）を雇用形態別に見ると、平均年齢は「正規職員」より、「有期契約職員」が高くなっている。一方、平均勤続年数及び平均年収は「正規職員」が上回っている。令和2年度との比較では、いずれも同様の傾向である。

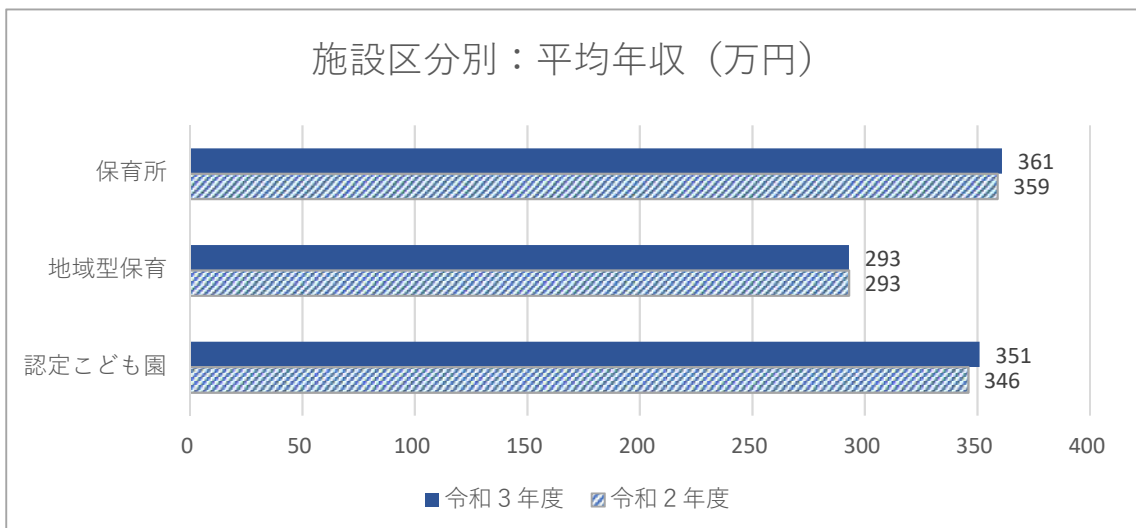
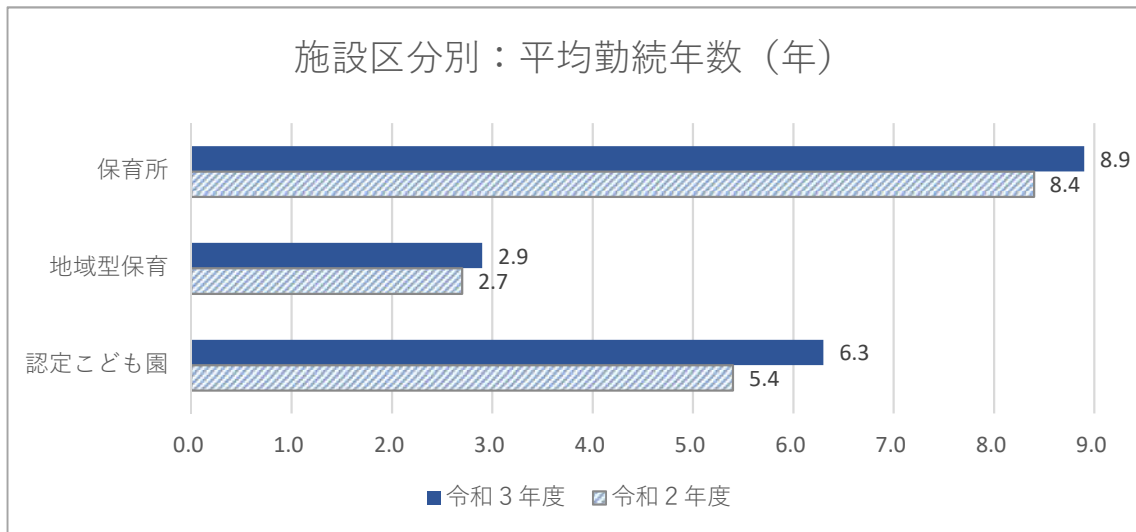
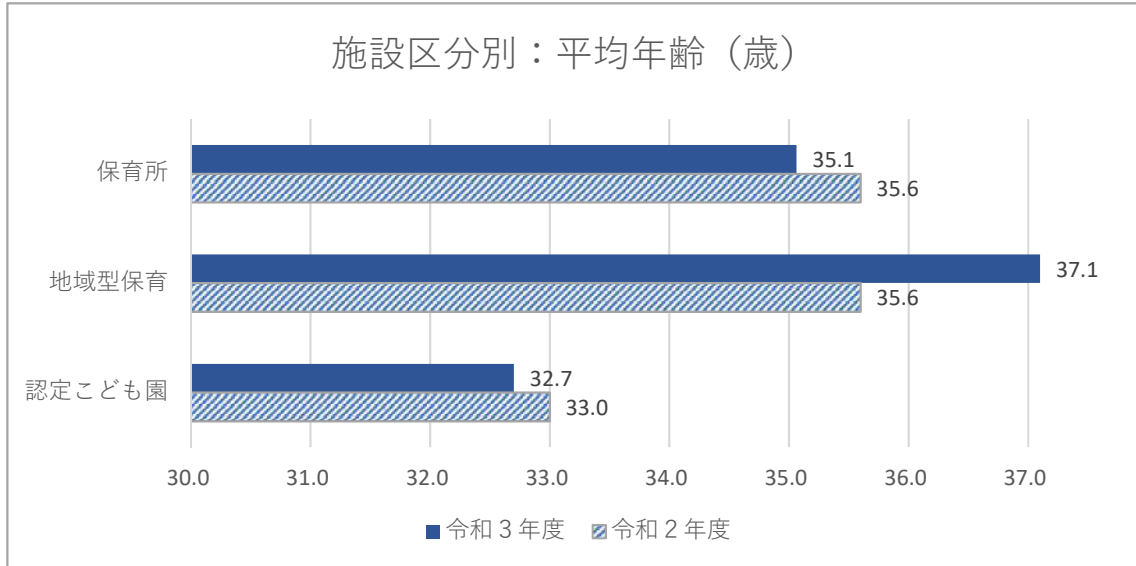


【施設区分別】

保育士・保育教諭（フルタイム勤務者）を施設区分別に見ると、平均年齢は、「保育所」及び「地域型保育」の平均年齢は35歳を超えており、32.7歳の「認定こども園」と差が生じている。

平均勤続年数は「保育所」8.9年が最も長く、「認定こども園」6.3年が続くが、「地域型保育」のみ2.9年と大きな差がある。

平均年収は平均勤続年数に応じた推移となっており、「保育所」361万円、「認定こども園」351万円に対し、「地域型保育」は293万円であり、大きな差がある。



② 保育士・保育教諭の給与・在職期間（パートタイム勤務者）

パートタイム勤務者の保育士・保育教諭の給与については、1,652人分の回答があった。

パートタイム勤務者全体の平均年齢は46.5歳・平均勤続年数4.8年・平均時給1,017円である。

雇用形態別に見ると、「無期パート」（924人）は平均年齢46.2歳・平均勤続年数4.9年・平均時給1,022円。「有期パート」（728人）は平均年齢46.7歳・平均勤続年数4.8年・平均時給1,012円となっている。雇用形態別で大きな差はない。

施設区分別に見ると、「保育所」（896人）は平均年齢46.1歳・平均勤続年数5.6年・平均時給1,028円となっている。「認定こども園」（419人）は大きな差はないが、「地域型保育」（337人）は平均勤続年数2.8年・平均月給67,399円と差が生じている。

従業員規模別に見ると、「1～9人」の小規模施設の平均勤続年数が2.9年と最も短く、平均月給、平均時給も最も低い。

保育士過不足別では「不足している」と答えた施設の平均月給、平均時給は、「満たしている」と答えた施設よりも高くなっている。

【雇用形態別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
無期パート	924	46.2	4.9	5.4	16.1	85,331	1,022	57.2
有期パート	728	46.7	4.8	5.1	16.2	85,030	1,012	57.5
合計・平均	1,652	46.5	4.8	5.2	16.1	85,296	1,017	57.3

【施設区分別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
保育所	896	46.1	5.6	5.4	16.8	93,467	1,028	59.5
地域型保育	337	46.0	2.8	5.3	14.4	67,399	1,005	52.7
認定こども園	419	44.9	4.6	5.3	15.3	88,908	1,010	59.6

【従業員規模別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
1～9人	81	45.8	2.9	6.0	15.2	81,559	993	57.0
10～19人	381	45.7	3.4	5.5	15.3	82,006	1,009	58.5
20～29人	533	46.9	4.8	5.3	18.1	91,476	1,014	58.2
30～39人	437	46.1	5.2	5.2	16.9	87,690	1,044	57.5
40～49人	146	45.5	4.1	5.0	16.8	83,356	1,024	57.8
50人以上	74	44.4	5.2	5.3	16.2	85,766	996	57.2

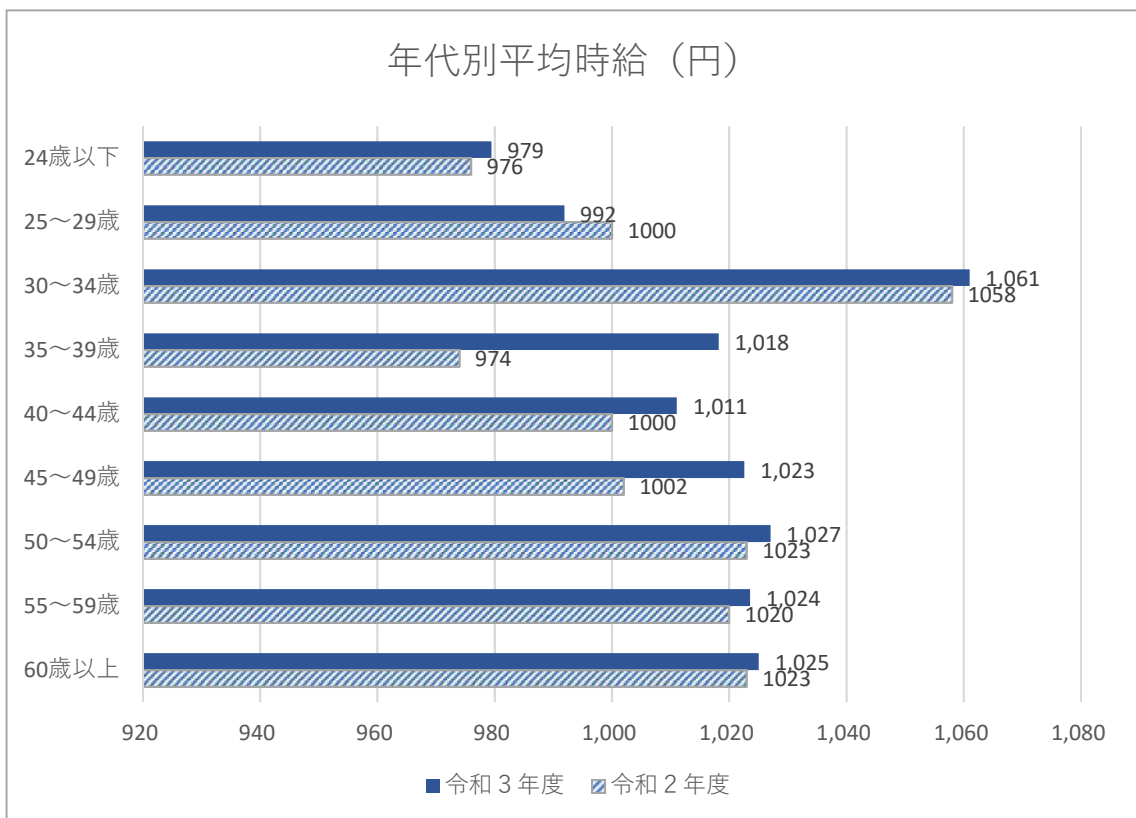
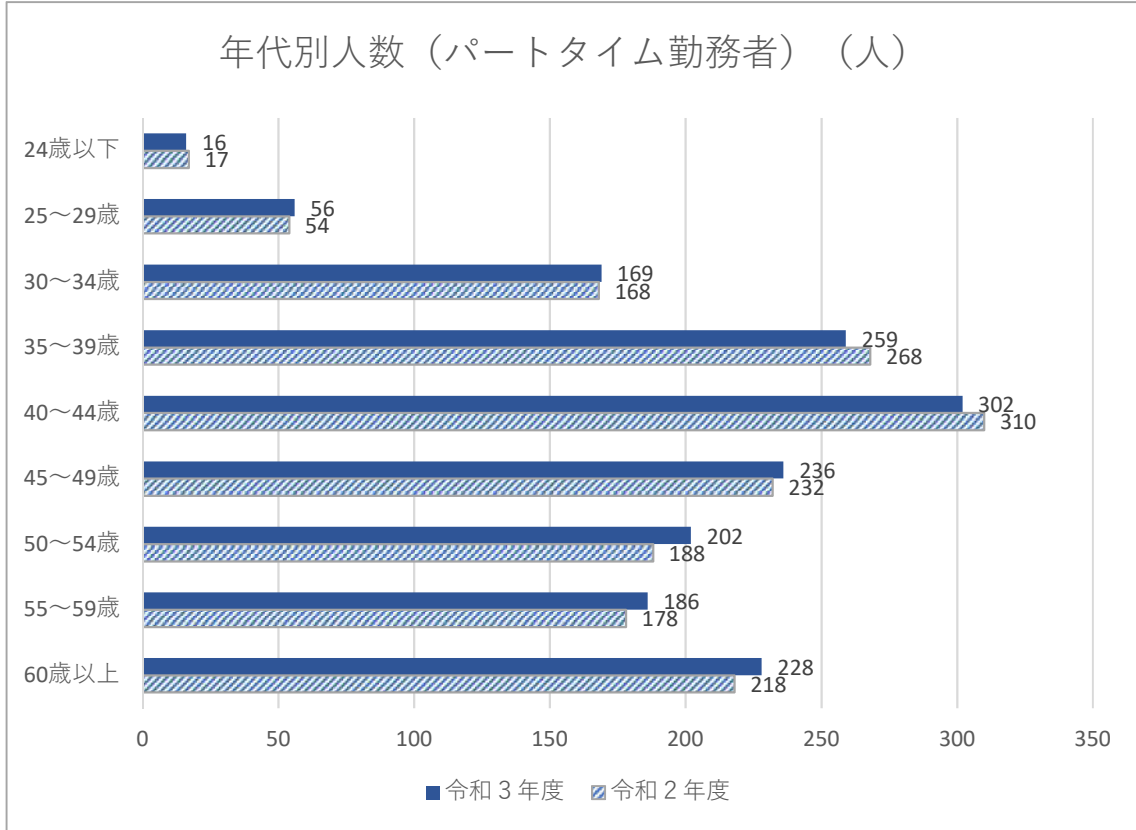
【保育士過不足別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
満たしている	898	46.3	4.6	5.4	16.1	85,266	1,019	59.8%
不足している	480	47.8	4.9	5.3	16.4	89,907	1,031	56.1%

【年代別の比較】

保育士・保育教諭（パートタイム勤務者）の年代別人数を見ると、「40～44 歳」の 302 人が最も多く、「35～39 歳」の 259 人と続くが、令和 2 年度と比較すると、いずれも僅かに減少している。一方、45 歳以上の各区分は、令和 2 年度と比較して増加しており、特に「50～54 歳」「55～59 歳」「60 歳以上」は 10 ポイント前後、増加している。

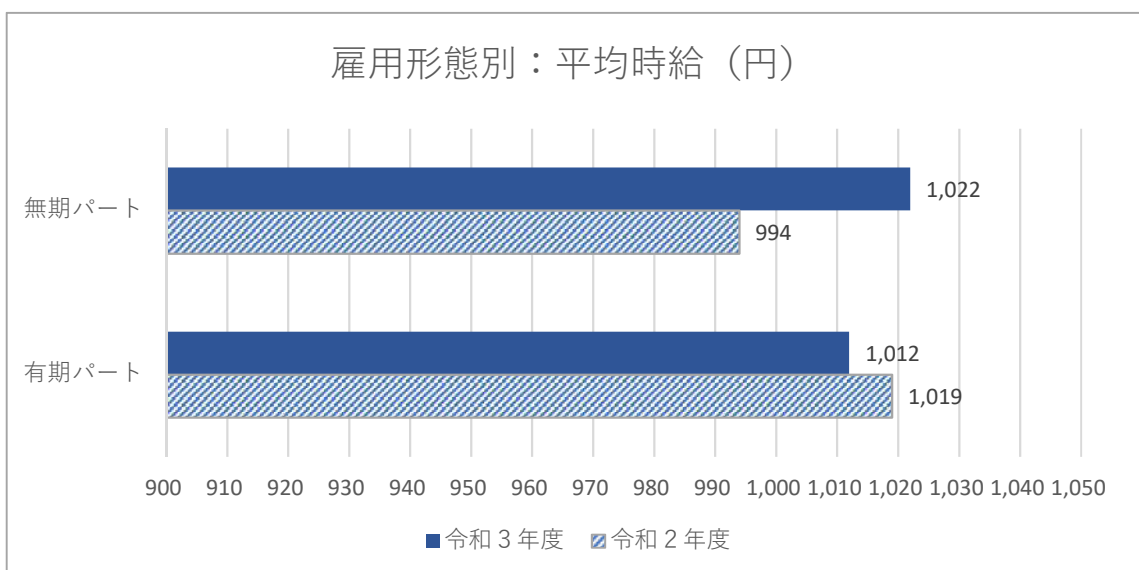
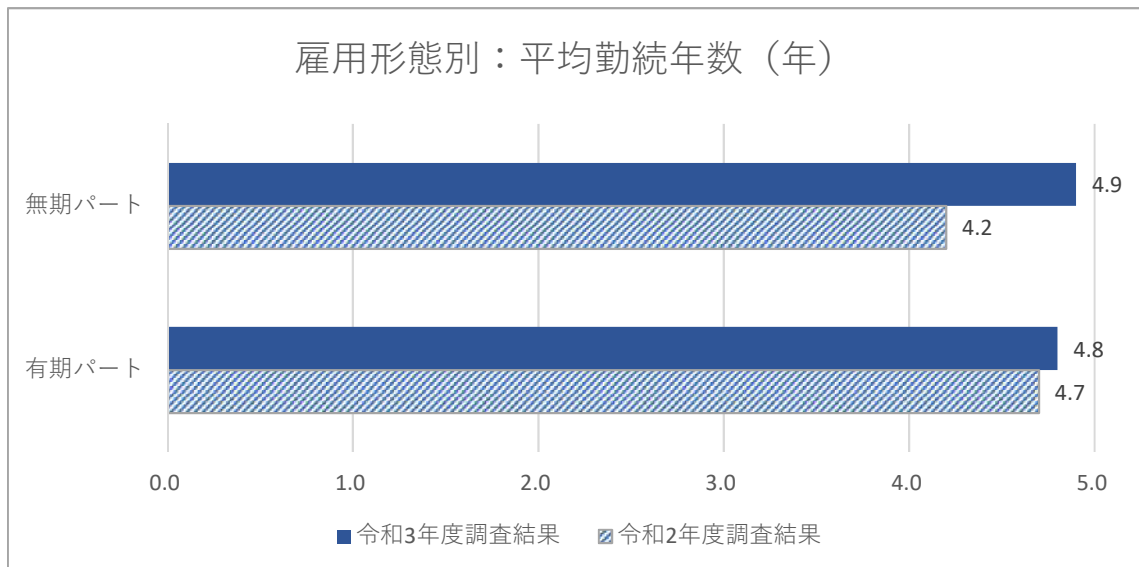
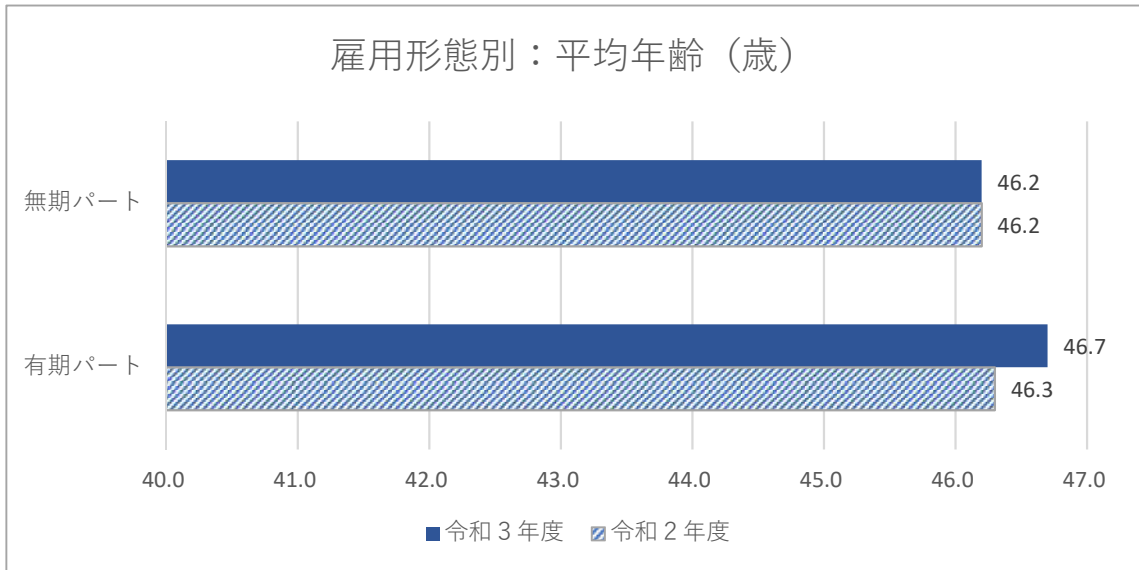
年代別平均時給を見ると、概ねどの年代も、令和 2 年度と比較すると増額している。



【雇用形態別】

保育士・保育教諭（パートタイム勤務者）を雇用形態別に見ると、「無期パート」より「有期パート」が僅かに高い。なお、保育士・保育教諭（フルタイム勤務者）の平均年齢は35.3歳であった。

平均勤続年数及び平均時給は「無期パート」が「有期パート」を上回っている。

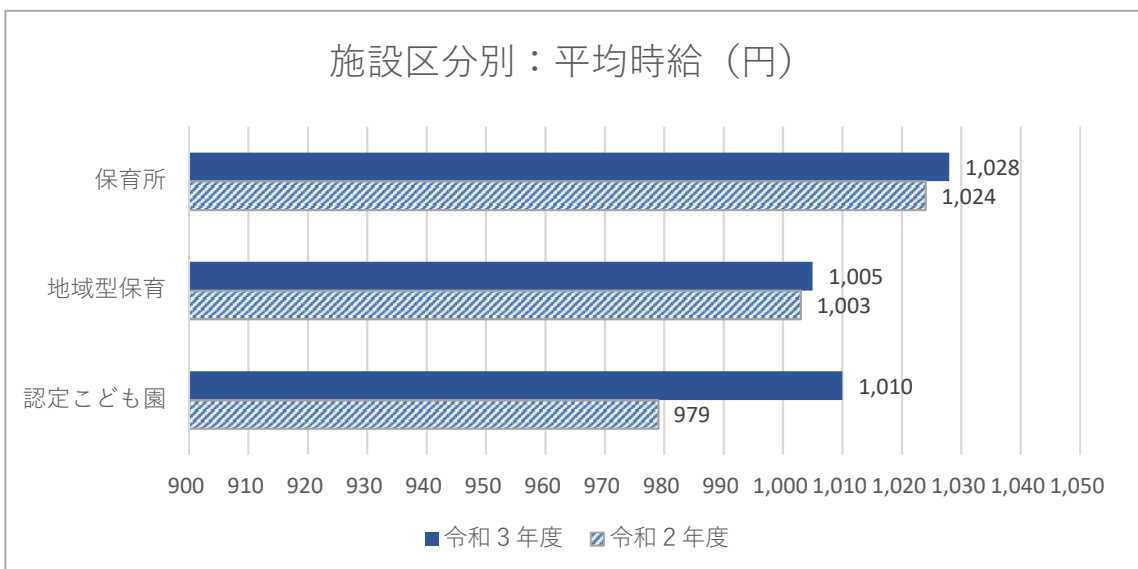
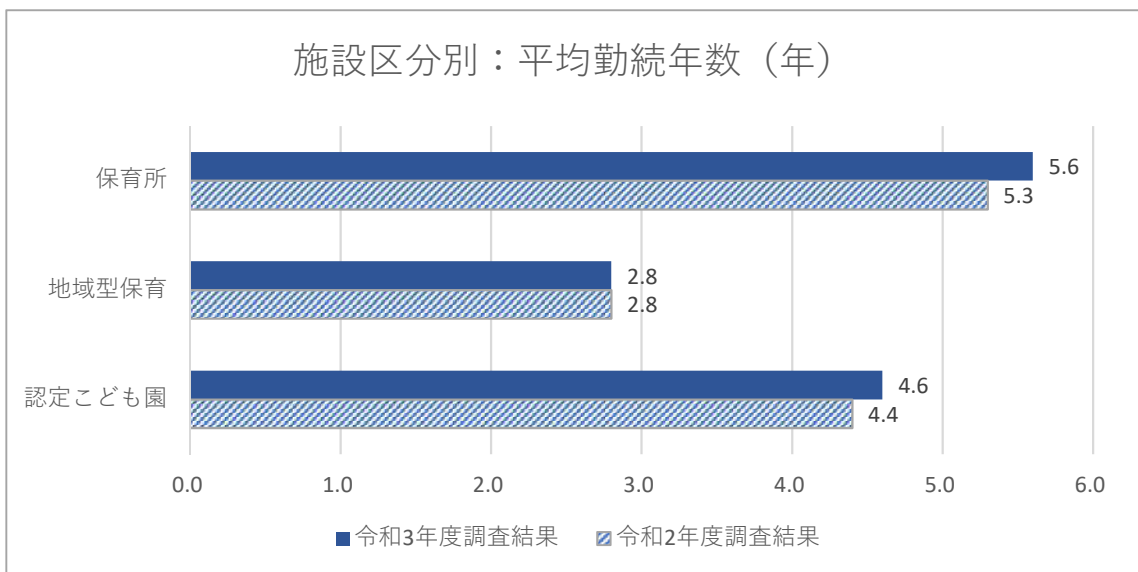
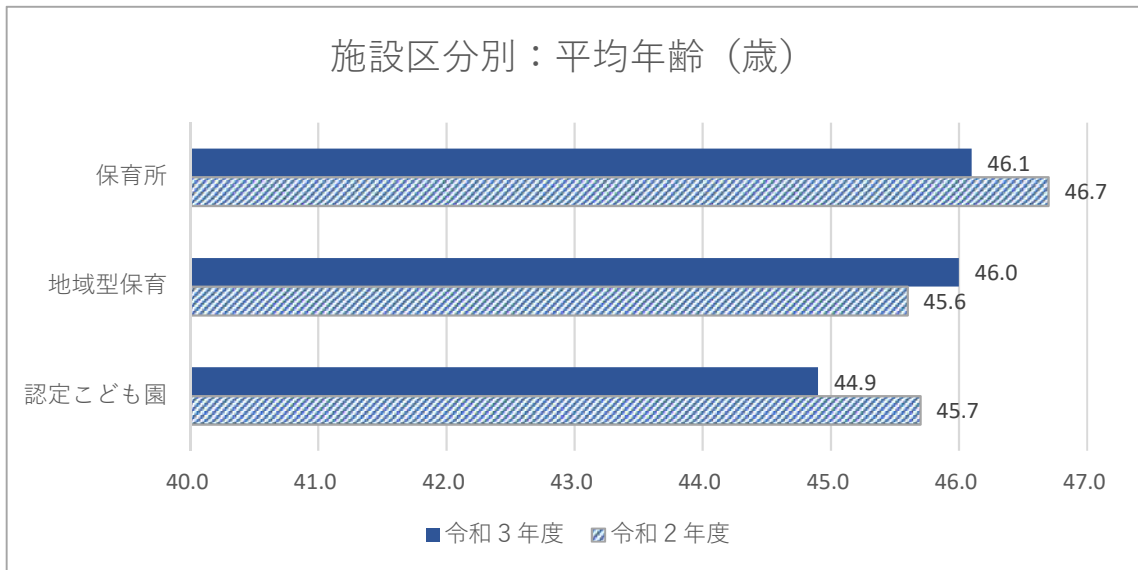


【施設区分別】

保育士・保育教諭（パートタイム勤務者）を施設区分別に見ると、平均年齢は、「保育所」46.1歳、「地域型保育」46.0歳に続き、「認定こども園」44.9歳の順である。

平均勤続年数は「保育所」5.6年が最も長く、「認定こども園」4.6年が続くが、「地域型保育」は2.8年と大きな差がある。

平均時給は、すべての施設区分で1,000円を超えている。



③ 保育補助者（フルタイム勤務者）

フルタイム勤務の保育補助者の給与については、52人分の回答があった。

雇用形態別に見ると、「正規職員」の平均年齢は49.8歳・平均勤続年数6.9年・平均年収305万円である。「有期契約職員」の平均年齢は47.6歳・平均勤続年数2.4年・平均年収227万円である。「正規職員」と「有期契約職員」では収入面で大きな差が生じている。

施設区分別に見ると、「認定こども園」が平均勤続年数、収入面で最も低い結果となっている。これは、「認定こども園」に有期契約職員の割合が高かったことによるものと考えられる。

【雇用形態別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
正規職員	27	49.8	6.9	197,367	43,248	672,379	3,058,166	47.7
有期契約職員	25	47.6	2.4	155,100	23,709	270,678	2,277,145	54.1
合計・平均	52	48.7	4.6	176,234	28,479	471,529	2,667,655	50.9

【施設区分別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
保育所	17	45.4	8.9	206,387	48,605	608,805	3,492,542	54.7
地域型保育	6	45.8	8.0	192,400	33,190	483,955	2,778,340	46.4
認定こども園	29	50.6	3.8	176,788	31,778	490,150	2,615,605	55.2

【従業員規模別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
1～9人	1	43.0	4.0	195,500	36,380	458,280	3,113,480	46.4
10～19人	4	48.5	5.3	213,750	30,000	509,630	3,325,236	55.4
20～29人	12	48.3	4.7	181,813	32,838	515,000	3,225,335	51.7
30～39人	15	48.8	5.9	185,670	33,362	552,753	3,217,407	49.3
40～49人	14	50.5	3.8	189,458	32,000	553,500	3,129,151	48.3
50人以上	6	48.8	4.1	180,098	32,889	545,578	3,100,980	49.8

④ 保育補助者（パートタイム勤務者）

パートタイム勤務者の保育補助者の給与については、353人の回答があった。

パートタイム勤務者全体の平均年齢は、52.7歳・平均勤続年数4.6年・平均時給942円である。

雇用形態別に見ると、「無期パート（209人）」は、平均年齢53.0歳・平均勤続年数4.5年・平均時給933円となっている。また、「有期パート（144人）」は、平均年齢49.3歳・平均勤続年数4.8年・平均時給965円である。

施設区分別に見ると、「保育所（169人）」は、平均年齢52.2歳・平均勤続年数4.6年・平均時給943円。「地域型保育（38人）」は、平均年齢45.1歳・平均勤続年数4.8年・平均時給914円。「認定こども園（146人）」は、平均年齢57.2歳・平均勤続年数4.1年・平均時給966円である。「地域型保育」は平均年齢が低く、収入も低い傾向にある。

【雇用形態別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
無期パート	209	53.0	4.5	4.9	16.1	83,890	933	62.1
有期パート	144	49.3	4.7	4.8	16.1	80,458	965	52.2
合計・平均	353	52.7	4.6	4.8	16.1	82,335	942	57.2

【施設区分別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
保育所	169	52.2	4.6	4.9	16.8	90,420	943	53.5
地域型保育	38	45.1	4.8	5.8	14.0	82,793	914	57.0
認定こども園	146	57.2	4.1	5.0	16.3	85,852	966	52.6

【従業員規模別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
1～9人	21	48.6	5.2	4.8	14.2	62,335	961	86.4
10～19人	43	43.9	2.9	4.8	15.9	57,491	937	47.3
20～29人	127	51.8	4.8	4.9	16.3	89,446	945	51.0
30～39人	61	54.8	4.9	4.9	16.2	84,336	938	56.5
40～49人	55	58.9	4.1	4.4	16.4	82,464	951	58.0
50人以上	46	50.3	5.6	4.6	16.1	78,998	956	55.7

⑤ 栄養士（フルタイム勤務者）

フルタイム勤務の栄養士の給与については、271人分の回答があった。

雇用形態別に見ると、「正規職員」の平均年齢は33.1歳・平均勤続年数5.9年・平均年収322万円である。「有期契約職員」の平均年齢は33.9歳・平均勤続年数3.3年・平均年収279万円である。「正規職員」と「有期契約職員」では収入面で大きな差が生じている。

施設区分別に見ると、「認定こども園」が収入面で高い結果となる一方で、「地域型保育」は低い結果となった。

従業員規模別にみると、「1～9人」「10～19人」に比べて、それ以上の、中・大規模の区分が収入面で高い傾向にある。

【雇用形態別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
正規職員	242	33.1	5.9	181,900	44,613	771,261	3,227,467	52.2
有期契約職員	29	33.9	3.3	177,806	30,893	506,846	2,796,008	52.3
合計・平均	271	33.5	4.6	180,553	42,253	729,054	3,111,738	52.2

【施設区分別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
保育所	172	33.4	5.5	178,644	45,449	717,382	3,260,185	52.6
地域型保育	12	34.1	4.6	172,975	28,283	537,739	2,714,636	52.7
認定こども園	87	33.1	5.6	191,125	42,413	733,171	3,429,749	52.5

【従業員規模別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
1～9人	7	37.3	5.1	175,503	23,390	300,570	2,518,178	49.6
10～19人	60	30.9	4.1	162,772	42,903	320,502	2,609,726	59.2
20～29人	97	32.6	6.3	182,721	41,545	649,332	3,201,422	58.1
30～39人	68	33.3	5.6	189,763	43,676	898,429	3,335,684	47.7
40～49人	25	33.9	4.9	190,241	44,399	907,203	3,328,740	59.7
50人以上	14	32.9	3.1	199,890	49,990	990,789	3,436,245	49.9

⑥ 栄養士（パートタイム勤務者）

パートタイム勤務者における栄養士の給与については、47人分の回答があった。

パートタイム勤務者全体では、平均年齢42.0歳・平均勤続年数3.3年・平均時給973円である。

雇用形態別に見ると、「無期パート（30人）」は、平均年齢40.2歳・平均勤続年数3.5年・平均時給927円である。「有期パート（17人）」は、平均年齢43.8歳・平均勤続年数3.1年・平均時給1,019円となっている。

施設区分別に見ると、「保育所（16人）」は、平均年齢42.3歳・平均勤続年数3.6年・平均時給972円である。「地域型保育」の平均月給が他と比較すると低い。

従業員規模別で見ると、「1～9人」の小規模施設の勤務時間、勤務日数が少なく、平均月給も低い傾向にある。

【雇用形態別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
無期パート	30	40.2	3.5	5.9	15.0	82,708	927	58.5
有期パート	17	43.8	3.1	5.1	16.1	87,200	1,019	54.9
合計・平均	47	42.0	3.3	5.2	15.8	84,454	973	56.7

【施設区分別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
保育所	16	42.3	3.6	5.1	16.9	83,989	972	58.0
地域型保育	19	49.2	2.9	5.2	13.8	67,445	926	59.4
認定こども園	12	36.6	3.8	4.8	16.3	95,625	1,012	55.6

【従業員規模別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
1～9人	5	45.0	3.8	4.7	11.2	31,890	948	58.5
10～19人	21	48.6	3.4	5.5	14.9	84,200	958	55.8
20～29人	12	39.6	4.4	6.0	18.9	79,448	954	54.1
30～39人	5	36.5	3.7	5.2	16.9	99,807	990	78.2
40～49人	2	37.0	5.0	4.9	15.6	92,445	998	52.9
50人以上	2	42.5	11.0	5.9	13.6	72,000	950	57.8

⑦ 調理員（フルタイム勤務者）

フルタイム勤務の調理員の給与については、224人分の回答があった。

雇用形態別に見ると、「正規職員」の平均年齢は46.4歳・平均勤続年数8.2年・平均年収304万円である。「有期契約職員」の平均年齢は48.7歳・平均勤続年数6.6年・平均年収234万円である。

施設区分別に見ると、「保育所」が収入面で高い結果となる一方で、「地域型保育」は低い結果となった。

従業員規模別にみると、「1～9人」の小規模施設が収入面で低い傾向にある。

【雇用形態別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
正規職員	145	46.4	8.2	183,380	31,078	821,873	3,046,648	48.8
有期契約職員	79	48.7	6.6	165,075	19,271	466,961	2,346,555	52.7
合計・平均	224	46.9	7.4	178,227	28,675	704,417	2,946,602	49.8

【施設区分別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
保育所	162	47.0	8.8	178,620	28,425	752,964	2,952,904	48.6
地域型保育	12	45.1	3.9	165,521	20,754	324,696	1,999,938	46.1
認定こども園	50	45.5	5.7	174,391	25,293	584,173	2,463,334	54.9

【従業員規模別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	平均月給 (円)	平均手当 月額(円)	平均賞与 (円)	平均年収 (円)	平均年休 消化率(%)
1～9人	7	49.3	2.3	161,233	26,740	413,345	2,647,786	50.0
10～19人	35	45.1	7.7	167,013	26,617	787,111	2,996,367	55.2
20～29人	95	47.1	7.5	178,664	28,311	694,468	2,871,308	52.7
30～39人	68	47.4	7.3	179,412	28,052	680,816	2,872,065	50.0
40～49人	15	42.3	8.2	169,269	22,737	652,591	2,709,970	59.2
50人以上	4	46.0	5.2	179,100	21,009	489,720	2,899,238	49.9

⑧ 調理員（パートタイム勤務者）

パートタイム勤務の調理員の給与については、584人分の回答があった。

雇用形態別に見ると、「無期パート」の平均年齢は51.0歳・平均勤続年数6.6年・平均時給939円である。「有期パート」の平均年齢は50.7歳・平均勤続年数5.0年・平均時給941円である。

施設区分別に見ると、「地域型保育」の勤務日数が少ないことから、平均月給も少なくなっている。

従業員規模別にみると、「1～9人」の小規模施設は、平均勤続年数、平均月給が少ないが、全体的に大きな差は見られない。

【雇用形態別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
無期パート	346	51.0	6.6	5.4	16.9	79,304	939	59.6%
有期パート	238	50.7	5.0	4.9	17.1	79,450	941	57.9%
合計・平均	584	50.9	5.3	5.2	16.9	79,377	935	58.8%

【施設区分別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
保育所	333	50.8	5.8	5.2	17.0	84,847	931	58.0%
地域型保育	95	51.2	4.8	5.1	15.8	65,430	935	56.5%
認定こども園	156	51.0	4.4	5.2	16.9	84,254	931	59.0%

【従業員規模別】

	サンプル数 (人)	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数(年)	勤務時間 (時間/日)	勤務日数 (日間/月)	平均月給 (円)	平均時給 (円)	平均年休 消化率(%)
1～9人	40	51.6	3.8	5.0	15.5	75,870	946	59.8
10～19人	124	49.1	5.0	5.3	15.9	81,842	948	58.3
20～29人	203	51.5	5.6	5.2	16.8	83,861	922	58.5
30～39人	131	52.9	4.9	5.0	16.9	85,372	933	62.4
40～49人	62	50.5	4.8	5.0	18.0	78,400	955	56.7
50人以上	24	49.4	5.9	5.5	16.2	81,800	922	50.9

(4) 保育士・保育教諭等の人材確保状況について

① 保育士・保育教諭の確保実績

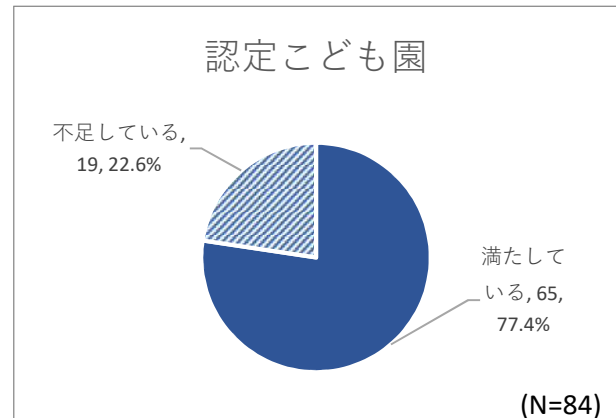
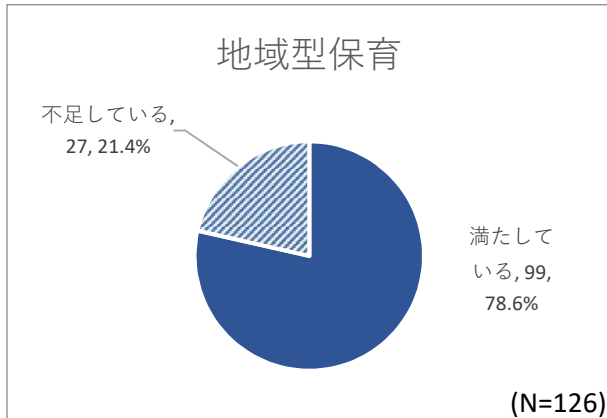
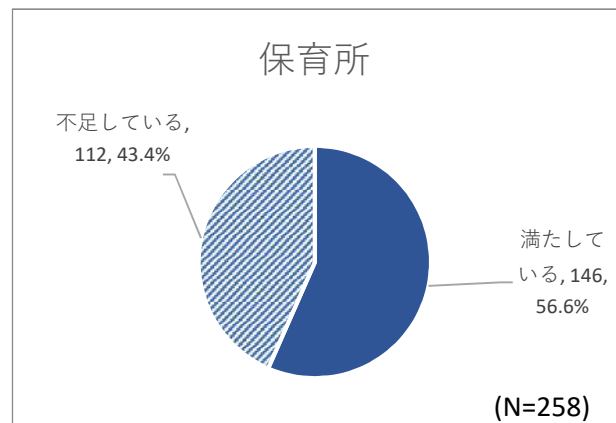
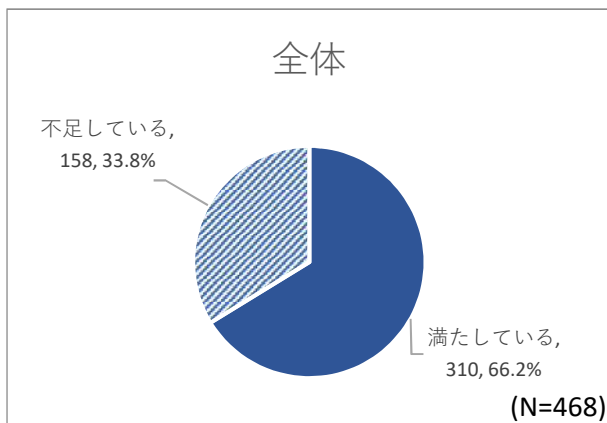
■ 定員の充足状況

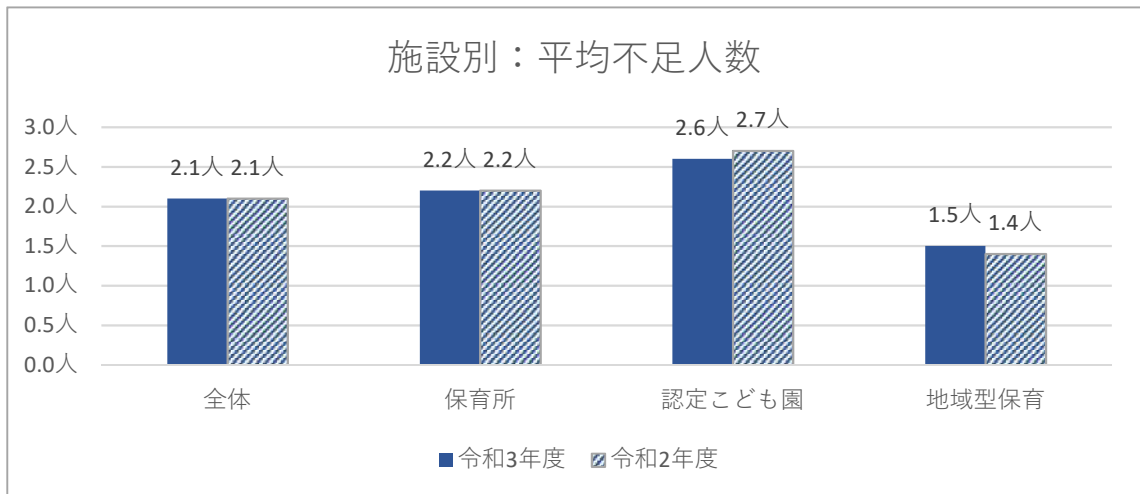
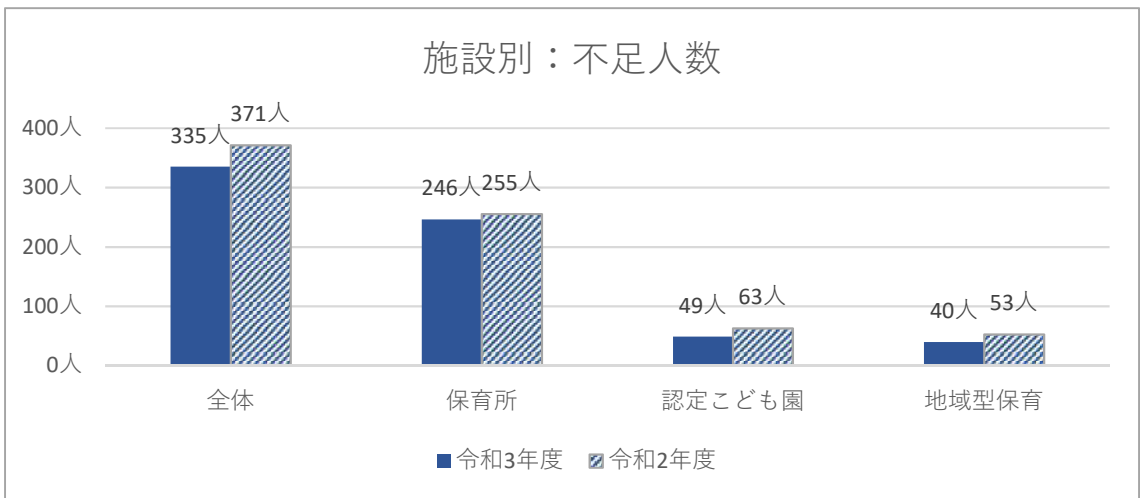
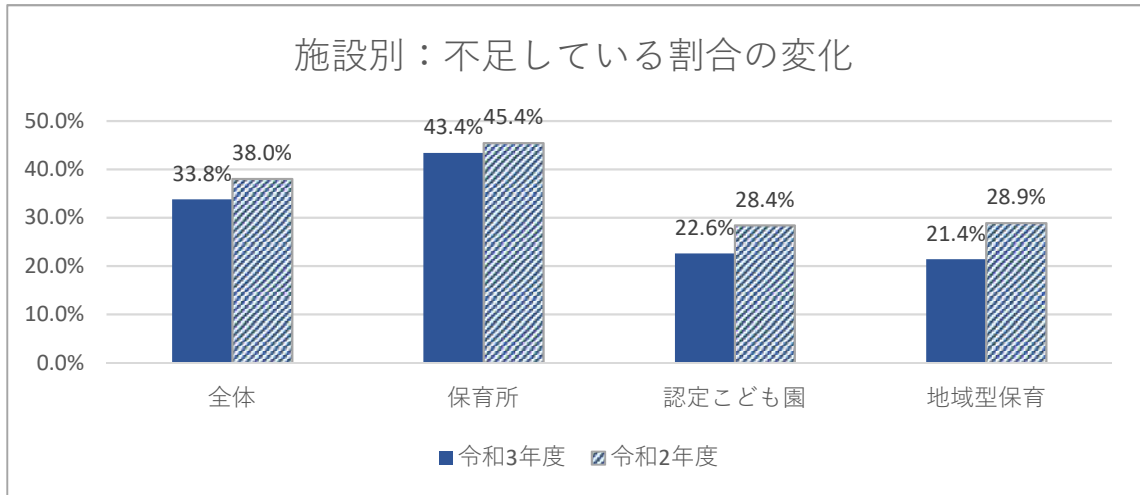
保育士・保育教諭の定員（施設が必要と感じている従業員数）の充足状況について、令和3年4月の実績では、「定員を満たしている」が310施設（66.2%）であり、「不足している」が158施設（33.8%）となった。

このうち、「保育所」では「不足している」と回答している割合が43.4%と最も高く、「地域型保育」の21.4%、「認定こども園」22.6%と大きな差がある。

令和2年度との比較では、全ての種別で「不足している」施設の割合が減少するとともに、不足人数も減少した。

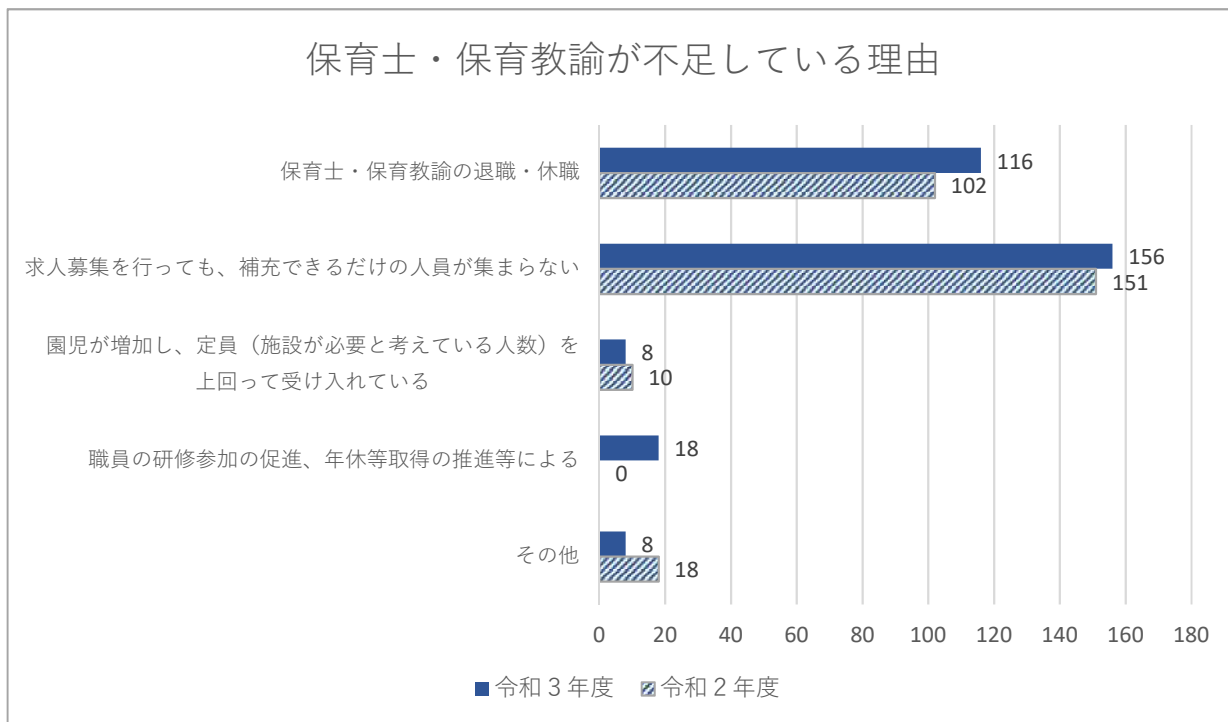
ただし、平均不足人数は、「全体」2.1人、「保育所」2.2人、「認定こども園」2.6人、「地域型保育」1.5人となっており、令和2年度からの変化はほとんどない。





② 保育士・保育教諭が不足している理由（複数回答）

保育士・保育教諭が不足している理由としては、「求人募集を行っても、補充できるだけの人員が集まらない」が 156 施設（98.7%）と最も多く、次いで「保育士・保育教諭の退職・休職」が 116 施設（73.4%）となった。



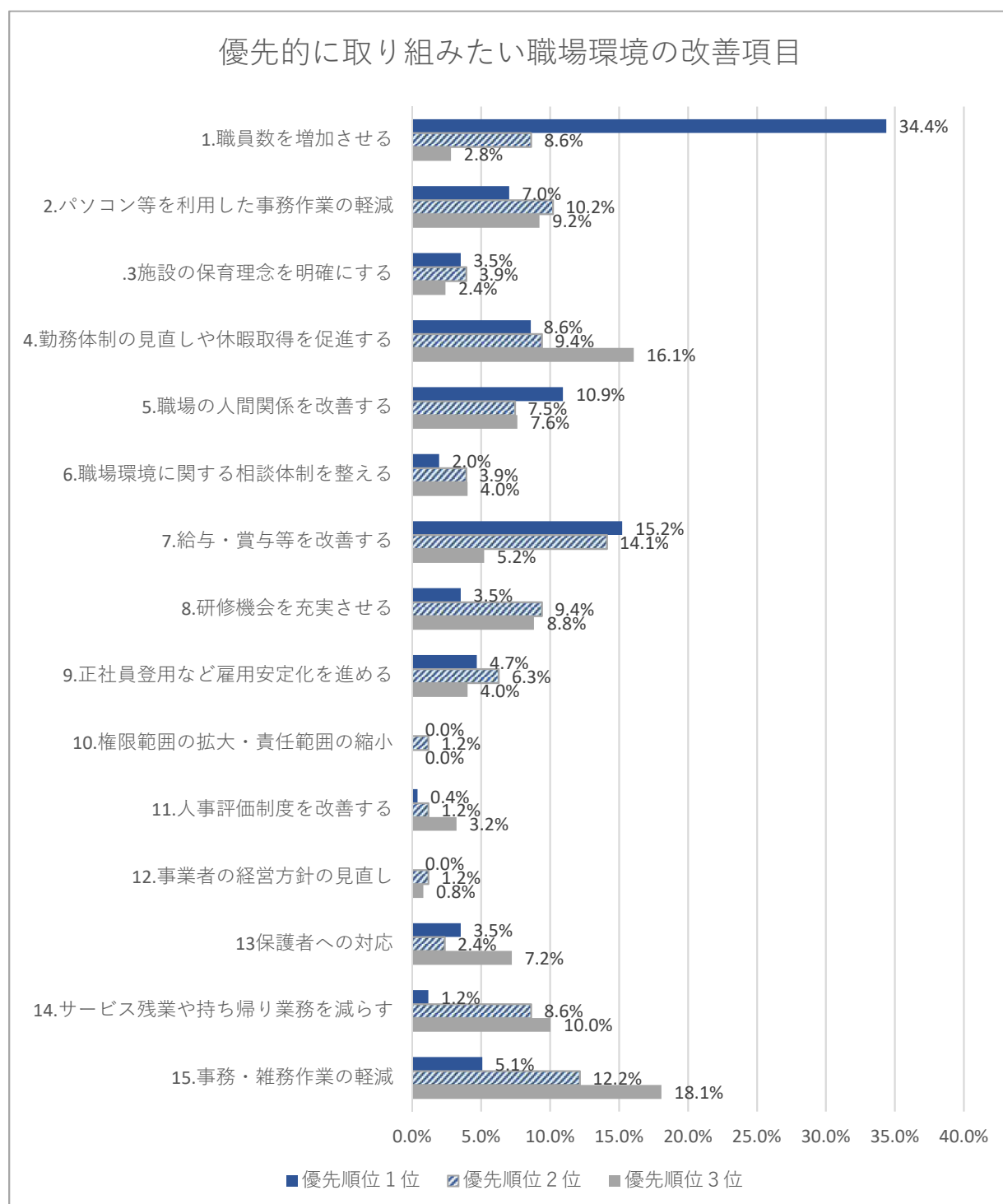
	保育士・保育教諭の退職・休職		求人募集を行っても、補充できるだけの人員が集まらない		園児が増加し、定員（施設が必要と感じている人数）を上回って受け入れている		職員の研修参加の促進、年休等取得の推進等による	
	回答数 (施設)	回答率 (%)	回答数 (施設)	回答率 (%)	回答数 (施設)	回答率 (%)	回答数 (施設)	回答率 (%)
保育所(N=112)	78	69.6	112	100.0	4	3.6	8	7.1
地域型保育(N=27)	20	74.1	26	96.3	0	0.0	4	14.8
認定こども園(N=19)	18	94.7	18	94.7	4	21.1	6	31.6
計(N=158)	116	73.4	156	98.7	8	5.1	18	5.1

(5) 職場環境の改善について

① 職場環境の改善の取り組みについて

職員の働く環境等の改善の取り組みについて、今後（または継続して）取り組みたい項目を、優先順位を付けて上位3位まで尋ねたところ、優先順位1位は、「1.職員数を増加させる」34.4%、「7.給与・賞与等を改善する」15.2%、「5.職場の人間関係を改善する」10.9%の順となった。特に「1.職員数を増加させる」は、優先順位1位にあげた施設が集中しており、最も関心の高い項目と言える。

優先順位2位、3位は、「15.事務・雑務作業の軽減」、「2.パソコン等を利用した事務作業の軽減」、「4.勤務体制の見直しや休暇取得を促進する」が上位に入っており、優先順位1位とはならないものの、関心の高さがうかがえる項目と言える。



2. 保育士養成校に対する調査

2.1 調査の概要

(1) 調査概要

調査目的：札幌市内及び近郊の保育士養成校における卒業生の進路などについて調査することで、
保育人材の確保や就業継続の支援、次世代の育成といった取組の効果測定や事業の立案等
に向けた基礎資料とする。

調査対象：札幌市内及び近郊で、保育士を養成する学科やコースを設置している学校

対象数：20校（大学6校、短期大学5校、専門学校9校）

対象施設：五十音順

大 学：札幌学院大学、札幌国際大学、星槎道都大学、藤女子大学、北海道文教大学、
北翔大学

短期大学：光塩学園女子短期大学、札幌国際大学短期大学部、札幌大学女子短期大学部、
札幌大谷大学短期大学部、北翔大学短期大学部

専門学校：せいとく介護こども福祉専門学校、経専北海道保育専門学校、札幌こども専門
学校、札幌スポーツ&メディカル専門学校、札幌医療秘書福祉専門学校、
専門学校北海道福祉・保育大学校、大原医療福祉専門学校、
北海道ハイテクノロジー専門学校、北海道医薬専門学校

調査時期：令和4年1月～令和4年3月

調査方法：郵送配布・回収。ただし、調査票ファイル送付の申し出があった施設に関しては、
電子メールでの調査票ファイルを送付・回収を実施した。

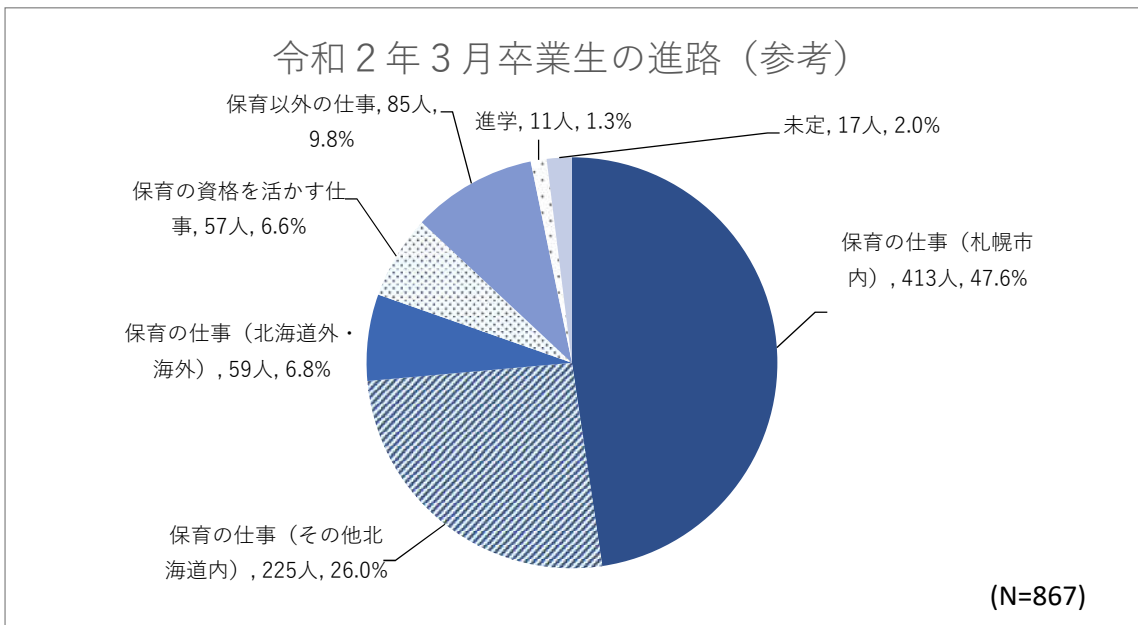
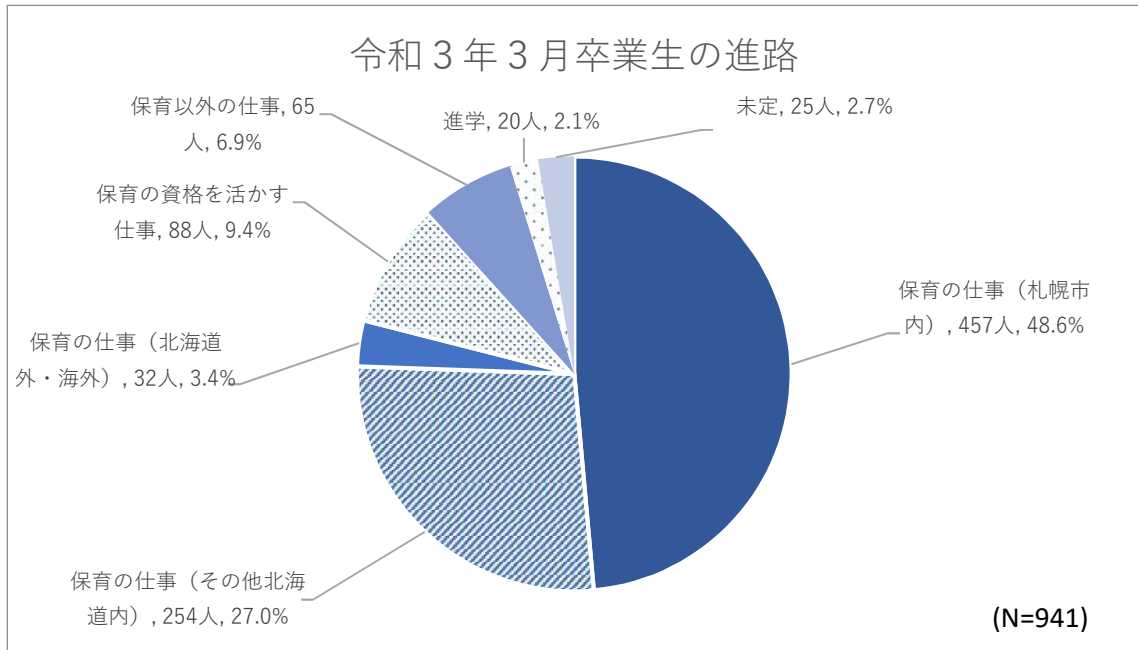
回答数：18校（回答率90%）

※百分率（%）は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しているため、
回答率の合計が100.0%にならない場合がある。

(2) 卒業後の進路について

令和3年3月卒業の学生の進路については、「保育園・認定こども園・幼稚園などで、保育の仕事についた」割合が高く、札幌市内で457人(48.6%)、その他北海道内で254人(27.0%)となっており、全体の約75%が北海道内において保育の仕事に従事している。

この傾向は令和2年3月の学生の進路についても同様で、札幌市内で保育の仕事につく学生が413人(47.6%)、その他北海道内225人(26.0%)となっている。



令和3年3月卒業生の「保育園・認定こども園・幼稚園などで、保育の仕事について」割合は、79.0%であり、そのうち、札幌市内は48.6%である。令和2年3月卒業生も同程度である。一方、「保育以外の仕事について」割合は大学で比較的高く、令和3年3月卒業生は20.1%、令和2年3月卒業生は22.5%の割合となっている。

【令和3年3月卒業生の進路：学校種別】

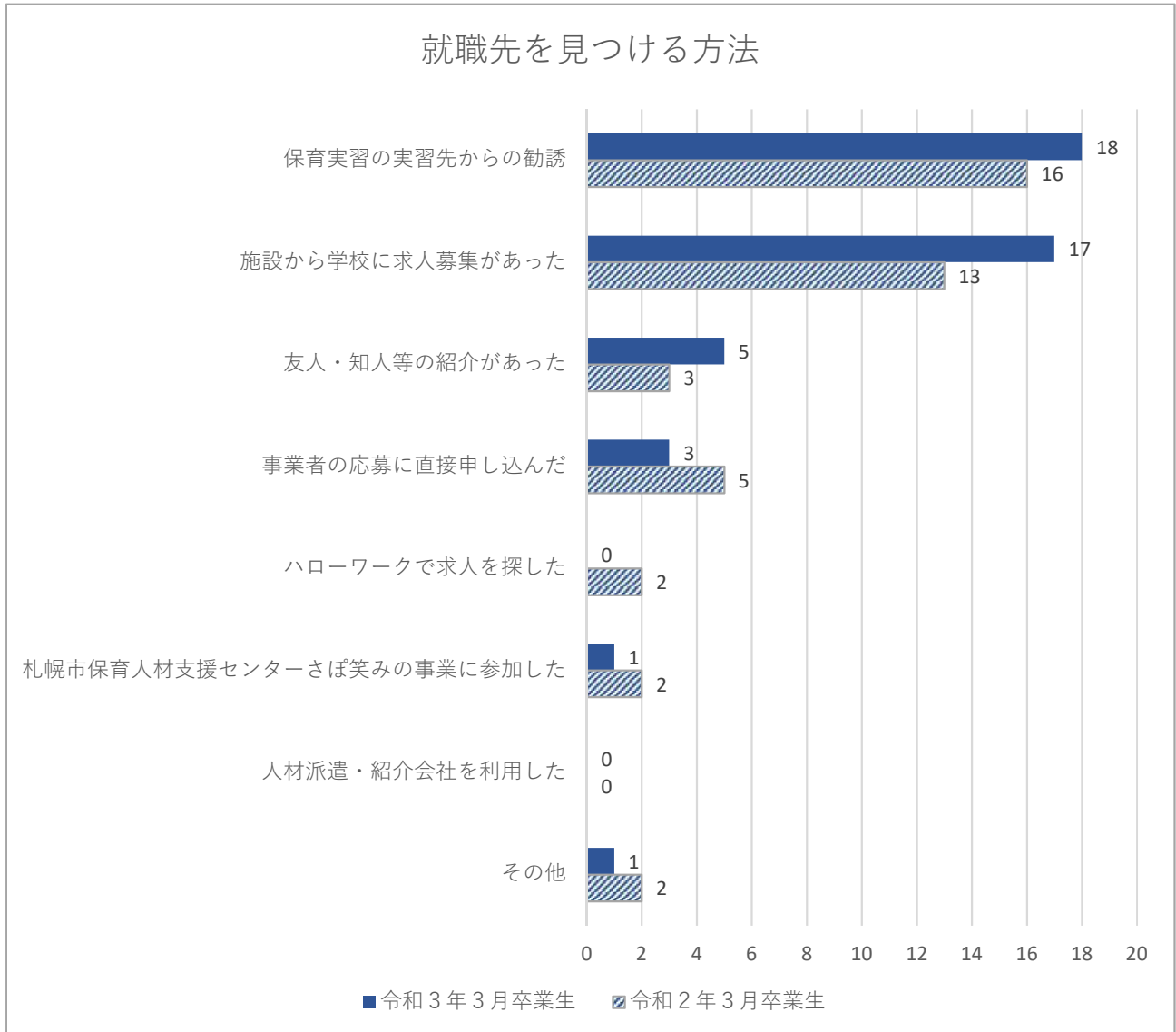
		大学		短期大学		専門学校		合計	
		学生数 (人)	割合 (%)	学生数 (人)	割合 (%)	学生数 (人)	割合 (%)	学生数 (人)	割合 (%)
保育園・認定こども園・幼稚園などで、保育の仕事について	札幌市内	81	36.2	196	52.5	180	52.3	457	48.6
	その他北海道内	54	24.1	109	29.2	91	26.5	254	27.0
	北海道外・海外	12	5.4	5	1.3	15	4.4	32	3.4
	小計	147	65.6	310	83.1	286	83.1	743	79.0
福祉施設など保育資格が活かせる仕事について	札幌市内	17	7.6	14	3.8	24	7.0	55	5.8
	その他北海道内	6	2.7	2	0.5	23	6.7	31	3.3
	北海道外・海外	1	0.4	0	0.0	1	0.3	2	0.2
	小計	24	10.7	16	4.3	48	14.0	88	9.4
保育以外の仕事について	札幌市内	19	8.5	8	2.1	5	1.5	32	3.4
	その他北海道内	19	8.5	4	1.1	2	0.6	25	2.7
	北海道外・海外	7	3.1	0	0.0	1	0.3	8	0.9
	小計	45	20.1	12	3.2	8	2.3	65	6.9
進学		1	0.4	18	4.8	1	0.3	20	2.1
未定		7	3.1	17	4.6	1	0.3	25	2.7
計		224	100.0	373	100.0	344	100.0	941	100.0

【令和2年3月卒業生の進路：学校種別】（参考）

		大学		短期大学		専門学校		合計	
		学生数 (人)	割合 (%)	学生数 (人)	割合 (%)	学生数 (人)	割合 (%)	学生数 (人)	割合 (%)
保育園・認定こども園・幼稚園などで、保育の仕事について	札幌市内	98	43.5	164	49.3	151	49.2	413	47.5
	その他北海道内	47	20.8	95	28.5	83	26.9	225	26.0
	北海道外・海外	19	8.4	14	4.2	26	8.4	59	6.8
	小計	164	72.7	273	82.0	260	84.5	697	80.3
福祉施設など保育資格が活かせる仕事について	札幌市内	7	3.1	10	3.0	26	8.4	43	5.0
	その他北海道内	1	0.4	3	0.9	9	2.9	13	1.5
	北海道外・海外	0	0.0	1	0.3	0	0.0	1	0.1
	小計	8	3.5	14	4.2	35	11.3	57	6.6
保育以外の仕事について	札幌市内	21	9.3	14	4.2	5	1.6	40	4.6
	その他北海道内	20	8.8	7	2.1	3	1.0	30	3.5
	北海道外・海外	10	4.4	5	1.5	0	0.0	15	1.7
	小計	51	22.5	26	7.8	8	2.6	85	9.8
進学		2	0.9	8	2.4	1	0.3	11	1.3
未定		1	0.4	12	3.6	4	1.3	17	2.0
計		275	100.0	333	100.0	308	100.0	867	100.0

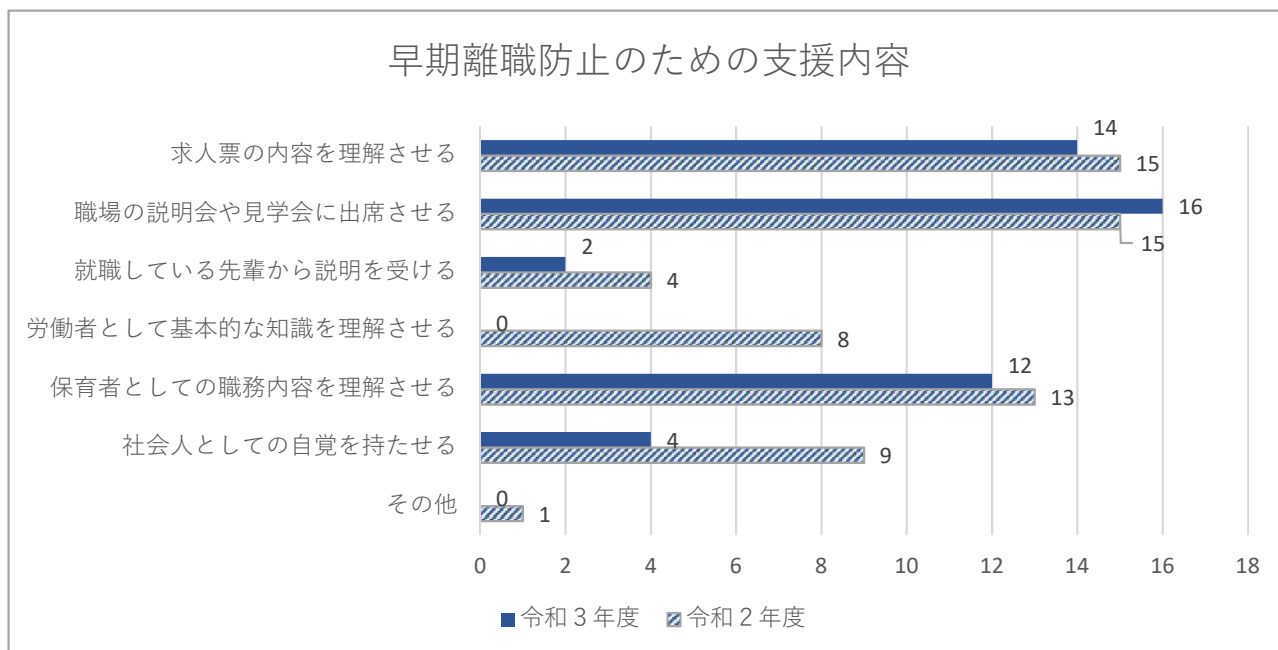
(3) 就職先を見つける方法について

保育の仕事についている卒業生は、どのような方法で就職先を見つけるケースが多いかについて尋ねると（該当するもの3つまで選択）、「保育実習の実習先からの勧誘」が18校（100.0%）、「施設から学校に求人募集があった」17校（94.4%）がほとんどの養成校の傾向であり、令和2年3月卒業生も同様の傾向であった。



(4) 早期離職を防ぐための支援について

早期離職を防ぐためにどのような支援を行っているか、特に力を入れている取組みを尋ねたところ(該当するもの3つまで選択)、「職場の説明会や見学会に出席させる」が16校(88.8%)と最も多く、「求人票の内容を理解させる」14校(77.7%)、「保育者としての職務内容を理解させる」12校(66.6%)が続いている。



(5) 学生に人気が高い保育施設の傾向について

学生に人気が高い保育施設の傾向について尋ねると(該当するもの3つまで選択)、「職場の雰囲気によさそう」18校(100.0%)が最も高い結果となった。以下、「勤務地が自宅から近い」12校(66.6%)、「初任給が業界平均より高め」11校(61.1%)、「住宅手当など福利厚生が充実」9校(50.0%)の順で続いており、それ以外の選択肢は2校未満と回答がはっきりと分かれる結果となった。前回調査も同様の傾向であった。

